

2010 年秋季年会

# 年会プログラム

於 金沢大学

2010 年 9 月 22 日 (水) ~ 9 月 24 日 (金)

日本天文学会

# 日本天文学会 2010 年秋季年会プログラム

期 日 2010 年 9 月 22 日 (水) ~ 9 月 24 日 (金)

場 所 金沢大学 (石川県金沢市)

電 話 090 - 4387 - 6893 <使用期間 2010 年 9 月 21 日 (火) ~ 9 月 25 日 (土)>

日 程

月日	会場	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19											
9月21日 (火)								記者会見															
9月22日 (水)	A	受付			L. 太陽系	昼休み (理事会)	ポスター		Q. 星間	天文教育 フォーラム (E会場)													
	B				N. 恒星				N. 恒星														
	C				X. 銀河形成				X. 銀河形成														
	D				J. 高密度星				J. 高密度星														
	E				P. 星・惑星				P. 星・惑星														
	F				K. 超新星爆発				K. 超新星爆発														
	G				Y. 教育・他				V. 地上観														
	H				W. 飛翔観				W. 飛翔観														
9月23日 (木)	A	受付		Q. 星間	S. 銀河核	X. 銀河形成/R. 銀河	J. 高密度星	P. 星・惑星	M. 太陽	V. 地上観	W. 飛翔観	Q. 星間	S. 銀河核	R. 銀河	J. 高密度星	P. 星・惑星	M. 太陽	V. 地上観	W. 飛翔観	総会 出席者確認	総会 (E会場)	懇親会	
	B																						S. 銀河核
	C																						X. 銀河形成/R. 銀河
	D																						J. 高密度星
	E																						P. 星・惑星
	F																						M. 太陽
	G																						V. 地上観
	H																						W. 飛翔観
9月24日 (金)	A	受付		T. 銀河団	U. 宇宙論	R. 銀河	J. 高密度星	P. 星・惑星	M. 太陽	V. 地上観	W. 飛翔観		U. 宇宙論	R. 銀河	J. 高密度星		M. 太陽	V. 地上観					
	B																						U. 宇宙論
	C																						R. 銀河
	D																						J. 高密度星
	E																						P. 星・惑星
	F																						M. 太陽
	G																						V. 地上観
	H																						W. 飛翔観
9月25日 (土)								公開講演会															
		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19											

A会場 : 自然科学本館 (101 講義室)  
 B会場 : 自然科学本館 (103 講義室)  
 C会場 : 自然科学大講義棟 (AV 講義室)  
 D会場 : 自然科学大講義棟 (レクチャーホール)  
 E会場 : 自然科学大講義棟 (大講義室 A)  
 F会場 : 自然科学大講義棟 (大講義室 B)  
 G会場 : 自然科学本館 (105 講義室)  
 H会場 : 自然科学本館 (107 講義室)

受付 : 自然科学本館アカデミックプロムナード  
 会議室 : G15 会議室  
 ポスター会場 1 : 自然科学本館アカデミックプロムナード  
 ポスター会場 2 : 自然科学本館アカデミックプロムナード  
 ポスター会場 3 : 自然科学本館アカデミックプロムナード  
 展示コーナー : 自然科学本館アカデミックプロムナード  
 ネットワーク室 : 自然科学本館 (108 講義室)  
 懇親会会場 : 生協食堂フレポ

## ◎講演数

講演数：合計 599

(口頭講演 (a)：362、ポスター講演 (b)：186、ポスター講演 (c)：51)

## ◎参加登録について (参加者は、当日必ず参加登録をしてください。)

## ○参加費用

	会 員	非会員
参 加 費	3,000 円 (不課税)	5,000 円 (消費税込み)
(但し会員で講演有りの場合、参加費は無料)		
講演登録費	3,000 円 (不課税)	5,000 円 (消費税込み) (1 講演につき)
年会予稿集	1,000 円 (消費税込み)	1,000 円 (消費税込み) (購入希望者のみ)

○参加登録受付場所：受付 (自然科学本館アカデミックプロムナード)

○参加登録受付時間：9月22日 10:00～16:00

9月23日 09:00～16:00

9月24日 09:00～14:00

※参加費・講演登録費は、会期中に受付にて忘れずにご納付ください。

※参加費用支払い時に渡される領収書は、所属機関で必要となる場合もありますので、大切に保管してください。

※講演登録者は、講演申し込み後にキャンセル等しても、講演登録費を支払う必要があります。

※懇親会に参加される方は、隣の懇親会専用の受付にて懇親会の参加費をお支払いください。

※インターネットを利用される方は、隣の専用受付で利用申請してください。

## ◎講演に関する注意

1. 口頭発表は8会場で並行して行います。口頭講演 (添字 a) は、口頭発表9分、質疑応答3分です。ポスター講演 (添字 b) は、口頭発表3分、3講演で12分を割り当て、座長の判断で質疑応答を行います。

※時間厳守：講演制限時間を超過した場合は、直ちに降壇していただきますので、講演者の皆様は制限時間を厳守できるよう特に万全の準備をお願いします。

2. ポスター発表 (添字 b)、(添字 c) は、9月22日の10:00から9月24日の13:30までポスター会場の指定された場所に掲示できます。終了後は速やかに撤去してください。ポスターサイズは縦180 cm×横90 cmです。

3. 講演には液晶プロジェクタをご使用ください。液晶プロジェクタは、セッション開始前にPCの接続を確認してください。講演時間は、直前の講演者が降壇した時点から計り始めます。迅速に講演が始められるよう、次の講演者は前の講演中にPCを接続しておいてください。

## ◎会期中の行事

月 日	時 間	会 場	行 事 名
9月21日	14:00～15:00	G14 会議室	記者会見 年会講演の中から、数件のトピックスを選び、記者会見を行います。
9月22日	17:00～18:30	E 会場	天文教育フォーラム
9月23日	15:30～17:00 (15:30～16:00 総会出席者確認、16:00 総会開始)	E 会場	総 会 ○ 2011 年度事業計画書 ○ 2011 年度収支予算書 ○ 2011-2012 期役員 ○ 2011-2012 期選挙管理委員 ○ 新規細則制定
	17:30～	大学生協食堂	懇親会
9月25日	13:00～16:00	北國新聞赤羽ホール	公開講演会

## ◎会合一覧表

月 日	時 間	会 場	会 合 名	一般参加可否
9月22日	13:00～14:00	会議室	理事会	D
	13:00～14:00	G 会場	宇宙電波懇談会総会	B
9月23日	12:30～13:30	会議室	評議員会	D
	12:30～13:30	C 会場	ALMA プロポーザル作成ツールの使い方講習会	A
9月24日	12:30～13:30	B 会場	女性天文研究者の会	A
	12:30～13:30	G 会場	光学赤外線天文連絡会総会	B
	12:30～13:30	F 会場	太陽研究者連絡会	B

※一般参加可否の説明（オープン化の程度）

- A: 誰でも大歓迎で是非来てほしい
- B: 興味を持った人には広く門戸を開いている
- C: 関係グループ向けのものだが部外者も特に拒みはしない
- D: 関係者のみにクローズした非公開の会合

## ◎天文教育フォーラム

主 催：日本天文学会、天文教育普及研究会

テーマ：「著作権について理解しよう ～天文学の知的財産を教育・アウトリーチ現場で存分に活用するために～」

日 時：2010年9月22日(水) 17:00～18:30

場 所：E会場

概 要：世の中では知的財産権保護の動きが強まっていますが、科学研究や教育普及では情報の共有と円滑な流通こそが重要です。知的財産権に関しては対応する法律が異なるなど事情は複雑ですが、今回は特に著作権に関して取り上げることにしました。天文関係者は、著作物を提供する側・利用する側のいずれにもなりうるので、これまで問題にならなかった点にも留意する必要があります。今回のフォーラムでは、現行の著作権法ではどのような状況になっているのか、どんな事例が問題となりうるのかなどについての知識を紹介する3件の講演に続き、質問や議論を重ねることで、天文著作物利用が提供者・利用者の“双方に幸福な関係”をもたらすためのガイドライン作成に繋げていきたいと思えます。著作権についてはよくわからないという人ほど参加をお勧めします。学校や科学館で活動している人はもちろん、講演や出前授業などを依頼される可能性がある天文学研究者・アマチュア天文家もぜひご参加ください。

- 内 容：1. 「教育普及に関する著作権問題について(仮)」 坂井知志(常磐大学)  
 2. 「国立天文台の知財流通促進に向けた取組と今後」 永井智哉(国立天文台)  
 3. 「天文素材共有システムの紹介」 水谷有宏(郡山市ふれあい科学館スペースパーク)  
 4. 討論

参加費：日本天文学会年会は非会員も参加できます。また、天文教育フォーラムのみの参加者は、年会参加費は不要です。年会受付時に、その旨お申し出下さい。

実行委員：中道晶香(京都産業大学)、縣 秀彦(国立天文台)、仲野 誠(大分大学)、渡會兼也(金沢大学附属高等学校)

## ◎日本天文学会公開講演会

テーマ：「宇宙の謎に挑む：最先端の科学が解き明かす宇宙の姿」

日 時：2010年9月25日(土) 13:00～16:00(開場 12:00)

場 所：北國新聞赤羽ホール <http://www.akabane-hall.jp/>

対 象：中学生以上・一般向け

内 容：3講演

- (1) すばるで見る宇宙の一番星 家正則(国立天文台)  
 (2) はやぶさとイカロス：最先端の宇宙探査技術 川口淳一郎(宇宙科学研究所)  
 (3) ガンマ線バーストって何なん？ 村上敏夫(金沢大学)

趣 旨：2010年の日本天文学会秋季年会は金沢大学で開催されます。日本天文学会では年会開催時に、研究者以外の方々にも天文学に親しんでいただけるよう、公開講演会を開催しています。今回は「宇宙の謎に挑む：最先端の科学が解き明かす宇宙の姿」と題して、3名の講師をお招きし、望遠鏡を用いた観測や人工衛星を使った観測・探査技術について講演していただきます。

世界最大のすばる望遠鏡プロジェクトを指揮する国立天文台の家正則教授をお招きし、最も遠い銀河の観測など最新成果について講演していただきます。すばる望遠鏡では、レーザーガイド補償光学という新技術を導入し、解像度を10倍に改善することに成功しています。もっと遠くの銀河や、暗い天体を観測することで、宇宙の謎が解明されていくと期待されています。また、2019年頃の完成を目指して、30mの直径を持った望遠鏡計画が進行しています。最先端の観測技術と将来プロジェクトについて紹介していただきます。

2010年6月に、約60億キロの旅路を経て「はやぶさ探査機」が地球に帰還しました。また、それと同じ時期に太陽光帆船「イカロス」が打ち上げられ、金星へ向けて出航しました。はやぶさプロジェクトのマネージャーであり、イカロス探査機を主導している宇宙科学研究所の川口淳一郎教授をお招きし、最先端の観測結果と宇宙探査技術について紹介していただきます。特に「はやぶさ探査機」は小惑星イトカワの鮮明な写真を撮影し、実際に着陸してサンプルとなる砂を持ち帰っている可能性があります。最新情報を交えて講演していただきます。

太陽光帆船「イカロス」には宇宙最大の爆発現象「ガンマ線バースト」を観測する装置が搭載されています。これはガンマ線の「偏光」を測定するもので、爆発メカニズムの根本的な解明につながると期待されています。この装置を開発した金沢大学の村上敏夫教授に、ガンマ線バーストについて講演していただきます。

最先端の科学で見てきた宇宙の姿をお楽しみください。

申 込：事前の参加申し込みは不要。入場無料。当日、会場にて受付してください。ただし、会場定員450名を超える場合には入場制限をかける場合もあります。

## 秋季年会会場（金沢大学・角間キャンパス）のご案内



### 交通案内

#### ● JR 金沢駅からの場合

北陸鉄道バス「金沢大学」行き（金沢駅東口 6 番乗り場、91/93/94/97 系統）

「金沢大学自然研前」まで約 35 分（350 円）、下車徒歩すぐ

臨時便を手配する予定ですが、特に 23 日は休日のため本数が少なくなりますので、早めの移動をお願いします。

#### ● 小松空港からの場合

北陸鉄道バス スーパー特急「金沢駅西口」行き

「金沢駅西口」まで約 40 分（1100 円）

駅をまたいで金沢駅東口 6 番乗り場の金沢大学行きのバスをご利用下さい。

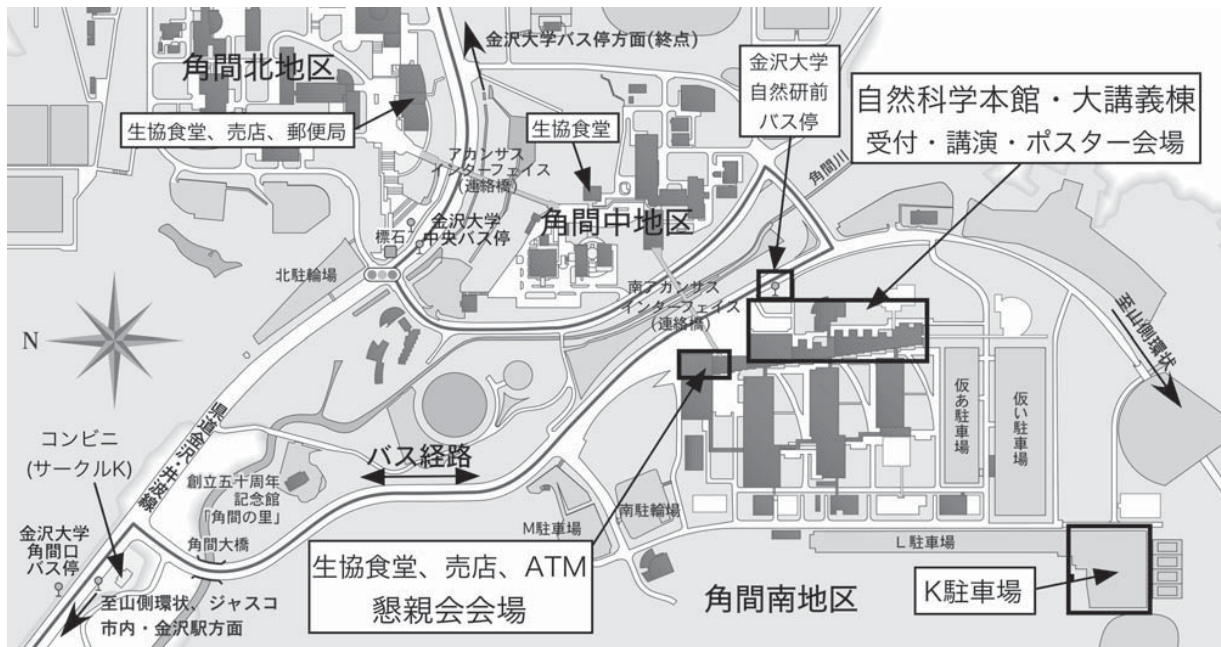
なお、片町・香林坊へ直接お越しの際は空港から市内経由便をご利用下さい。

#### ● 香林坊・片町地区からの場合

香林坊からは「金沢大学」行き 93/94/97 系統（1, 4 番乗り場）、96 系統（1 番乗り場）をご利用下さい。片町からは「金沢大学」行き 96 系統をご利用頂くか、もしくは香林坊まで歩いて下さい（徒歩 10 分）。

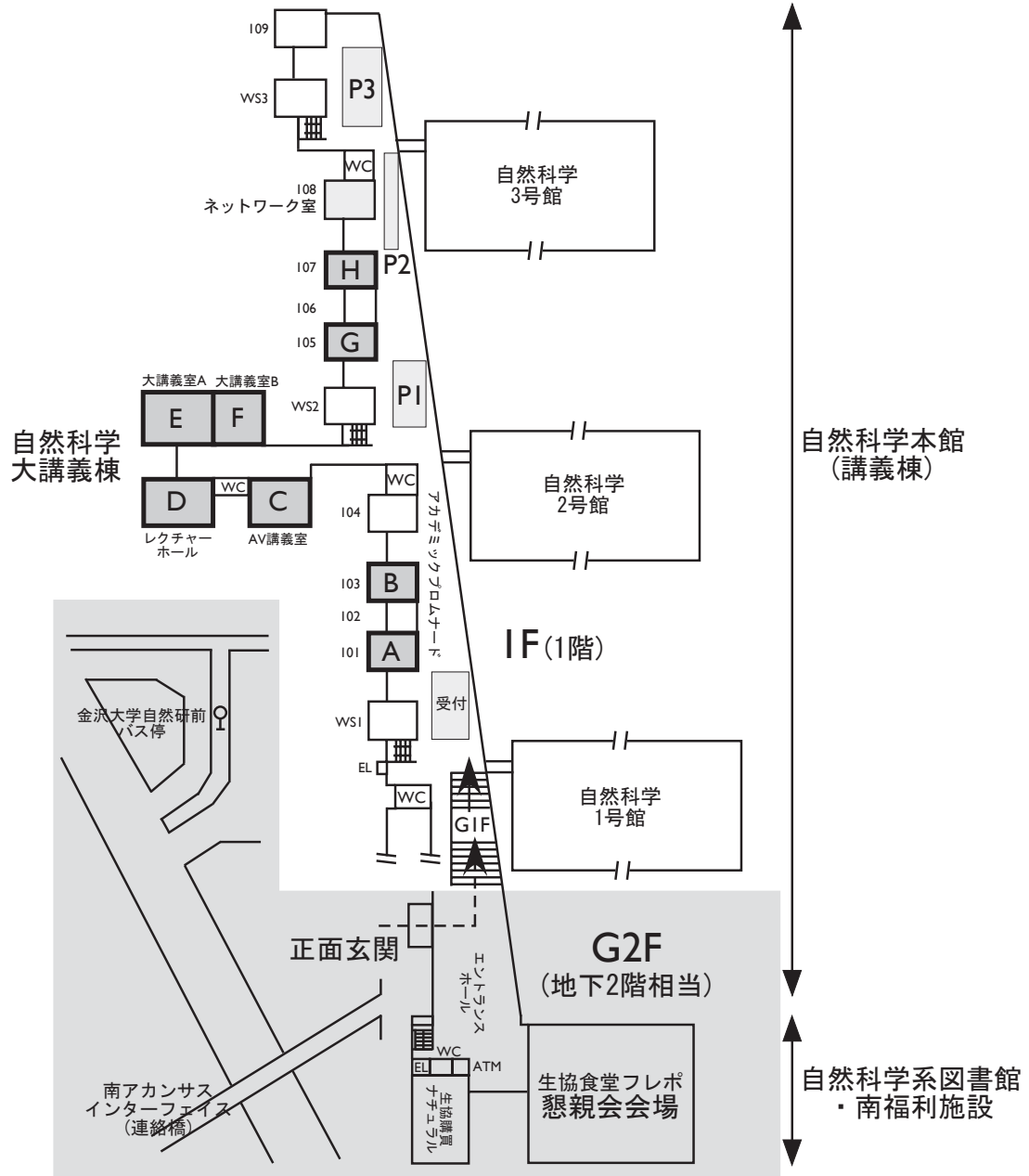
#### ● 宿泊は、中心街である香林坊・片町地区か、金沢駅周辺がおすすめです。

## キャンパスマップ



- 会場は北鉄バス「金沢大学自然研前」下車すぐです。
- 車で入構できます。駐車場は「K 駐車場」をご利用下さい。それ以外の場所には駐車しないようお願いいたします。
- キャンパス内は所定の場所を除いて禁煙です。
- 23日(祝日)は自然研の食堂、売店のみ営業します。
- 受付、講演会場、ポスター会場はすべて、自然科学本館 1F にあります。バス停、自然科学本館正面玄関は G2F (地下 2 階相当) です。正面玄関から入って左手の階段を登って、1F に進んで下さい。詳しくは「講演会場の案内」をご覧ください。

# 講演会場の案内



自然科学本館GIFへの通路





## 口頭セッション 9月22日(水)

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場
開始時刻	【太陽系】	【恒星】	【銀河形成】	【高密度星】	【星・惑星】	【超新星爆発】	【教育・他】	【飛翔観】
11:00	L01a	N01a	X01a	J01a	P01a	K01a	Y01a	W01a
11:12	L02a	N03b-N05b	X02a	J02a	P02a	K02a	Y02a	W02a
11:24	L03a	N06a	X03a	J03a	P03a	K03a	Y03a	W03a
11:36	L04a	N07a	X04a	J04a	P04a	K04a	Y04a	W04b-W06b
11:48	L05a	N08b-N10b	X05a	J05b-J07b	P05b-P07b	K05a	Y05a	W07a
12:00	L06a	N11a	X06a	J08a	P08a	K06a	Y06b-Y08b	W08a
12:12	L07a	N12a	X07a	J09a	P09a	K07a	-	W09a
12:24	L08a	N13a	X08a	J10a	P10a	K08b-K10b	-	W10a
12:36	L09a	N14a	X09b-X11b	J11a	P11a	K11a	-	W11a
12:48	L10a	N15a	X12b, X13b	J12b-J14b	P12b-P14b	K12a	-	W12a
13:00	L11b-L13b	N16-N18b	-	J15b, J16b	P15b-P17b	K13a	-	-
13:00	昼休み							
14:00	ポスター							
開始時刻	【星間現象】	【恒星】	【銀河形成】	【高密度星】	【星・惑星】	【超新星爆発】	【地上観】	【飛翔観】
15:00	Q01a	N19a	X15a	J17a	P18a	K14a	V01a	W13a
15:12	Q02a	N20a	X16a	J18a	P19a	K15a	V02b-V04b	W14b-W16b
15:24	Q03a	N21a	X17a	J19a	P20a	K16a	V07a	W17b-W19b
15:36	Q04b-Q06b	N22a	X18a	J20a	P21a	K17a	V10b-V12b	W20a
15:48	Q08a	N23a	X19a	J21a	P22a	K18a	V14a	W21a
16:00	Q09a	N24a	X20a	J22b-J24b	P23a	K19a	V15a	W22a
16:12	Q10a	N25a	X21a	J25a	P24a	K20a	V16b, V17b V19b	W23a
16:24	Q11a	-	X22a	J26a	P25a	K21a	V20b-V22b	W24a
16:36	Q12b-Q14b	-	X23a	J27a	P26b-P28b	K22a	V23b V27b, V28b	W25a
16:48	Q15b, Q16b	-	X24a	J28a	P29b-P31b	K23a	V31a	W26a
17:00	-	-	-	-	-	-	V32b	W27b-W29b
17:00	天文教育フォーラム (E会場)							

## 口頭セッション 9月23日(木)

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場
開始時刻	【星間現象】	【銀河核】	【銀河形成/ 銀河】	【高密度星】	【星・惑星】	【太陽】	【地上観】	【飛翔観】
09:30	Q17a	S01a	X25a	J29a	P32a	M01a	V33a	W30a
09:42	Q18a	S03a	X26a	J30a	P33a	M02a	V34a	W31a
09:54	Q19a	S04a	X27a	J31a	P34a	M03a	V35b-V37b	W32a
10:06	Q20a	S05a	X28a	J32a	P35b-P37b	M04a	V38b-V40b	W33a
10:18	Q21a	S06a	X29a	J33a	P40a	M05a	V41a	W34b-W36b
10:30	Q22a	S07a	R01a	J34a	P41a	M06b-M08b	V42a	W37a
10:42	Q23a	S08a	R02a	J35a	P42a	M09b-M11b	V43a	W38a
10:54	Q24a	S09a	R03a	J36a	P43a	M12b-M14b	V45a	W39a
11:06	Q25a	S10b S13b, S14b	R04a	J37a	P44a	M15b-M17b	V46b-V48b	W40a
11:18	Q26b-Q28b	S15b-S17b	R05b-R07b	J38a	P45a	M18b M20b, M21b	V49b-V51b	W41b, W42b
11:30	-	S18b, S19b	R08b	J39b-J41b	P46a	-	-	-
11:42	-	-	-	J42b, J43b	-	-	-	-
11:30	ポスター							
12:30	昼休み							
開始時刻	【星間現象】	【銀河核】	【銀河】	【高密度星】	【星・惑星】	【太陽】	【地上観】	【飛翔観】
13:30	Q32a	S20a	R10a	J49a	P47b-P49b	M22a	V52a	W43b-W45b
13:42	Q33a	S21a	R11a	J50a	P50a	M23a	V53a	W46a
13:54	Q34a	S22a	R12a	J51a	P51a	M24a	V54a	W47a
14:06	Q35a	S23a	R13a	J52a	P52a	M25a	V55a	W48b-W50b
14:18	Q36a	S24a	R14a	J53a	P53a	M26a	V56a	W52a
14:30	Q37a	S25a	R15a	J54a	P54a	M27a	V57a	W54a
14:42	-	S26a	R16a	J55a	P55a	M28a	V58a	W55a
14:54	-	S27a	R17a	J56a	P56a	M29a	V59a	W56a
15:06	-	S28a	R19b-R21b	J57a	P57a	M30a	V60b-V62b	W57b, W58b
15:18	-	S29b-S31b	R22b	J58a	P58a	M31a	V63b-V65b	-
15:30	総会 (E会場)							
17:30	懇親会							

## 口頭セッション 9月24日(金)

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場
開始時刻	【銀河団】	【宇宙論】	【銀河】	【高密度星】	【星・惑星】	【太陽】	【地上観】	【飛翔観】
09:30	T01a	U01a	R23a	J59a	P59a	M32a	V66a	W59a
09:42	T02a	U02a	R24a	J60a	P60a	M33a	V67b, V68b V70b	W61b-W63b
09:54	T03a	U03a	R25a	J61a	P61a	M34a	V71b, V72b V77b	W64a
10:06	T04a	U04a	R26a	J62a	P62a	M35a	V78a	W65a
10:18	T05a	U05a	R27a	J63a	P63a	M36a	V79a	W66a
10:30	T06a	U06a	R28a	J64a	P64a	M37a	V80a	W67a
10:42	T07a	U07a	R29a	J65a	P65a	M38a	V81a	W68a
10:54	T08a	U08a	R30a	J66a	P66a	M39a	V82b-V84b	W69a
11:06	-	U09b, U10b	R31a	J67a	P67a	M40a	V85b-V87b	W70a
11:18	-	-	R32b, R33b	J68a	P68a	M41a	-	W71b-W73b
11:30	-	-	-	-	-	-	-	W74a
11:30	ポスター							
12:30	昼休み							
開始時刻		【宇宙論】	【銀河】	【高密度星】		【太陽】	【地上観】	
13:30		U11a	R35a	J69a		M42a	V89a	
13:42		U12a	R36a	J70a		M43a	V90a	
13:54		U13a	R37a	J71a		M44a	V91a	
14:06		U14a	R38a	J72a		M45a	V92a	
14:18		U15a	R39a	J73a		M46a	-	
14:30		U16a	R40a	J74a		M47a	-	
14:42		U17a	R41a	J75a		-	-	
14:54		U18a	-	-		-	-	

ポスターセッション 9月22日(水) ~ 9月24日(金)

ポスター会場 1

【高密度星】(21)

J05b J06b J07b J12b J13b  
 J14b J15b J16b J22b J23b  
 J24b J39b J40b J41b J42b  
 J43b J44c J45c J46c J47c  
 J48c

【新星爆発】(3)

K08b K09b K10b

【恒星】(10)

N02c N03b N04b N05b N08b  
 N09b N10b N16b N17b N18b

【星・惑星形成】(23)

P05b P06b P07b P12b P13b  
 P14b P15b P16b P17b P26b  
 P27b P28b P29b P30b P31b  
 P35b P36b P37b P38c P39c  
 P47b P48b P49b

【星間現象】(15)

Q04b Q05b Q06b Q07c Q12b  
 Q13b Q14b Q15b Q16b Q26b  
 Q27b Q28b Q29c Q30c Q31c

【天文教育・他】(11)

Y06b Y07b Y08b Y09c Y10c  
 Y11c Y12c Y13c Y14c Y15c  
 Y16c

【PDL】

【最新情報コーナー】

ポスター会場 2

【太陽系】(4)

L11b L12b L13b L14c

【太陽】(16)

M06b M07b M08b M09b M10b  
 M11b M12b M13b M14b M15b  
 M16b M17b M18b M19c M20b  
 M21b

【銀河】(13)

R05b R06b R07b R08b R09c  
 R18c R19b R20b R21b R22b  
 R32b R33b R34c

【活動銀河核】(14)

S02c S10b S11c S12c S13b  
 S14b S15b S16b S17b S18b  
 S19b S29b S30b S31b

【銀河団】(1)

T09c

【宇宙論】(2)

U09b U10b

【銀河形成】(6)

X09b X10b X11b X12b X13b  
 X14c

ポスター会場 3

【地上観測機器】(64)

V02b V03b V04b V05c V06c  
 V08c V09c V10b V11b V12b  
 V13c V16b V17b V18c V19b  
 V20b V21b V22b V23b V24c  
 V25c V26c V27b V28b V29c  
 V30c V32b V35b V36b V37b  
 V38b V39b V40b V44c V46b  
 V47b V48b V49b V50b V51b  
 V60b V61b V62b V63b V64b  
 V65b V67b V68b V69c V70b  
 V71b V72b V73c V74c V75c  
 V76c V77b V82b V83b V84b  
 V85b V86b V87b V88c

【飛翔体観測機器】(34)

W04b W05b W06b W14b W15b  
 W16b W17b W18b W19b W27b  
 W28b W29b W34b W35b W36b  
 W41b W42b W43b W44b W45b  
 W48b W49b W50b W51c W53c  
 W57b W58b W60c W61b W62b  
 W63b W71b W72b W73b

## J. 高密度星

9月22日(水) 午前・D会場			
11:00	<b>J01a</b> very slow nova V5558 Sgr の可視分光観測 田中淳平 (京都大学)	12:48	<b>J12b</b> 2010年アウトバーストにおけるさそり座U星の分光観測 衣笠健三 (ぐんま天文台)
11:12	<b>J02a</b> 共生星 V407 Cyg の2010年増光時における可視分光観測 今村和義 (岡山理科大学)	12:48	<b>J13b</b> 激変星 BF Eri における長期的観測によるstandstillの発見 大島誠人 (京都大学)
11:24	<b>J03a</b> 共生星 V407 Cyg の新星爆発後の一酸化珪素レーザー輝線の変化 出口修至 (国立天文台)	12:48	<b>J14b</b> MAXIによる新星の爆発時X線閃光の搜索 島ノ江 純 (九州大学)
11:36	<b>J04a</b> 共生星 V407 Cyg で起きた新星爆発時の可視分光観測 新井 彰 (京都産業大学)	13:00	<b>J15b</b> 全天X線監視装置MAXI/GSCで観測されたRS CVn型星のフレア 坪井陽子 (中央大学)
11:48	<b>J05b</b> 共生星 V407 Cygni の新星爆発前後の測光観測 前原裕之 (京都大学)	13:00	<b>J16b</b> SS433の可視光理論光度曲線 渡會兼也 (金沢大学附属高等学校)
11:48	<b>J06b</b> 中間ポーラー HT Cam のアウトバースト中の大振幅の準周期的振動 新井 彰 (京都産業大学)	<b>9月22日(水) 午後・D会場</b>	
11:48	<b>J07b</b> 共生星 Z And の静穏時と増光時の両期にわたる偏光分光観測 磯貝瑞希 (京都産業大学)	15:00	<b>J17a</b> 強磁場激変星 AM Her における降着プラズマ温度のX線光度依存性の発見 寺田幸功 (埼玉大学)
12:00	<b>J08a</b> 古典新星の光度曲線における極大等級-減光率関係の理論的導出 蜂巢 泉 (東京大学)	15:12	<b>J18a</b> X線天文衛星すざくによる $\gamma$ Cas型天体HD110432の観測2 塩野目雄 (首都大学東京 / ISAS)
12:12	<b>J09a</b> 新星の二重解-新星風がおきない新星 加藤万里子 (慶応大学)	15:24	<b>J19a</b> 「すざく」による強磁場激変星候補天体Suzaku J 1740.5-3014の発見 内山秀樹 (東京大学)
12:24	<b>J10a</b> 非常に短いスーパーハンプ周期を持つSU UMa型矮新星CSS100603:112253-111037の測光観測 前原裕之 (京都大学)	15:36	<b>J20a</b> 全天X線監視装置MAXIの突発天体発見システムの現状と成果 小澤洋志 (日本大学)
12:36	<b>J11a</b> U Sco の2010年爆発:輝線プロファイルの早期短時間変動 山中雅之 (広島大学)	15:48	<b>J21a</b> 中間質量BH候補天体ESO 243-49 HLX-1のX線スペクトル解析 菅井 瞬 (東京理科大学)
		16:00	<b>J22b</b> X線の時間変動解析からULXの状態変化と時間変動特性の関係を探る 澤口麻美 (東京理科大学)

16:00	<b>J23b</b>	すざく衛星による 1E1740.7 - 2942 の観測 II 東 慶一 (立教大学)	<b>9月23日(木) 午前・D会場</b>	
16:00	<b>J24b</b>	はくちょう座 X-1 の吸収ディップ 水野瑛己 (立教大学)	09:30	<b>J29a</b> 「すざく」を用いた IGRJ16195-4945 における短時間増光の広帯域観測 笹野 理 (東京大学)
16:12	<b>J25a</b>	「すざく」衛星によるブラックホール連星 Cyg X-1 の広帯域ショット解析 山田真也 (東京大学)	09:42	<b>J30a</b> MAXI によって初めて検出された Be/X 線連星系 LS V + 44 17 のアウトバースト 薄井竜一 (東京工業大学)
16:24	<b>J26a</b>	「すざく」で迫る Low/Hard State における Cyg X-1 の降着流の幾何 鳥井俊輔 (東京大学)	09:54	<b>J31a</b> 「すざく」による Aql X-1 のソフト / ハード状態の検証 櫻井壮希 (東京大学)
16:36	<b>J27a</b>	「すざく」と MAXI によるブラックホール新星 XTE J1752-223 の連携観測 山岡和貴 (青山学院大学)	10:06	<b>J32a</b> 全天 X 線監視装置 MAXI/GSC による X 線連星 Cir X-1 の観測 中島基樹 (日本大学)
16:48	<b>J28a</b>	MAXI によるブラックホール候補星 XTE J1752-223 の観測 (II) 中平聡志 (青山学院大学)	10:18	<b>J33a</b> MAXI による LMC X-4 の観測 森井幹雄 (東京工業大学)
			10:30	<b>J34a</b> 全天 X 線監視装置 MAXI による X 線連星パルサー GX304-1 の観測 山本堂之 (日本大学 / 理化学研究所)
			10:42	<b>J35a</b> 長い自転周期の X 線パルサーのサイクロトロン線の深さと光度の関係 西村 治 (長野高専)
			10:54	<b>J36a</b> パルサー磁気圏の放射領域拡張に対する光度曲線の系統的研究 木坂将大 (広島大学)
			11:06	<b>J37a</b> GRAPE-DR を用いた中性子星磁気圏の定常磁気圏構造の研究 和田智秀 (国立天文台)
			11:18	<b>J38a</b> 球状星団中で形成された連星中性子星の合体率 谷川 衝 (筑波大学)
			11:30	<b>J39b</b> 中性子星連星 GS 1826-238 のすざく衛星による広帯域 X 線観測 野中雄気 (青山学院大学)

		<b>9月23日(木) 午後・D会場</b>			
11:30	<b>J40b</b>	「すざく」による小マゼラン星雲中のX線連星パルサー AX J0051.6-7311 などの観測 木村祥一 (宮崎大学)	13:30	<b>J49a</b>	シンクロトロン冷却の効果を取り入れたガンマ線連星モデル 山口正輝 (大阪大学)
11:30	<b>J41b</b>	Interaction between the Be star and the compact companion in TeV gamma-ray binaries 岡崎敦男 (北海学園大学)	13:42	<b>J50a</b>	相対論的輻射輸送方程式の解析解 II 福江 純 (大阪教育大学)
11:42	<b>J42b</b>	散逸を考慮した相対論的 Kelvin-Helmholtz instability の非線形領域の解析 高本 亮 (京都大学)	13:54	<b>J51a</b>	ブラックホール近傍における光学的に薄い流れの観測的特徴 斉藤秀樹 (大阪教育大学)
11:42	<b>J43b</b>	ブラックホールと降着円盤の磁氣的結合によるエネルギーの引き抜き効果を三次元相対論的 MHD 計算で探る 眞榮田義臣 (京都大学)	14:06	<b>J52a</b>	A Necessary Condition of Resonant Excitation of Disk Oscillations in Warped Disks 加藤正二 (-)
	<b>J44c</b>	磁気圧優勢円盤に関する3次元磁気流体数値実験 町田真美 (九州大学)	14:18	<b>J53a</b>	降着円盤磁気流体シミュレータの開発(8): 準周期振動と状態遷移への適用 松元亮治 (千葉大学)
	<b>J45c</b>	層化円盤モデルにおける磁気回転不安定性の計算領域サイズ依存性 齋 和人 (東北大学)	14:30	<b>J54a</b>	相対論的 Sweet-Parker 型磁気リコネクションにおけるエネルギー変換 高橋博之 (国立天文台)
	<b>J46c</b>	トランジェント電波源の発見及び相対論的ビーミングによる増光の可能性検証 田中 泰 (早稲田大学)	14:42	<b>J55a</b>	ブラックホール超臨界降着流の輻射特性 川島朋尚 (千葉大学)
	<b>J47c</b>	Fermi ガンマ線源 0FGL J1847.8+3223 の電波強度変動 貴田寿美子 (早稲田大学)	14:54	<b>J56a</b>	大質量回転星コアの重力崩壊によるブラックホール降着円盤形成 関口雄一郎 (国立天文台)
	<b>J48c</b>	すざく衛星搭載 WAM 検出器による short GRB の物理パラメータの相関関係と分布 大森法輔 (宮崎大学)	15:06	<b>J57a</b>	中心天体とその周囲の磁場を伴う高密度なトーラスの定常的な構造 藤澤幸太郎 (東京大学)
			15:18	<b>J58a</b>	ジェットからのバックフローのダイナミクスとジェットの伝播への影響 水田 晃 (高エネルギー加速器研究機構)

9月24日(金) 午前・D会場		9月24日(金) 午後・D会場	
09:30	<b>J59a</b> デカメータ及びデシメータ電波パルスによる Kerr ブラックホール回転の観測可能性 大家 寛 (東北大学)	13:30	<b>J69a</b> ガンマ線バーストのハドロンモデル 浅野勝晃 (東京工業大学)
09:42	<b>J60a</b> 銀河中心デシメータ電波パルスの周期の広がりの解析 西阪飛鳥 (東北大学)	13:42	<b>J70a</b> ガンマ線バーストの距離指標の分散の起源について 筒井 亮 (京都大学)
09:54	<b>J61a</b> マグネターのバースト/X線定常放射の広帯域スペクトルの研究 中川友進 (理化学研究所)	13:54	<b>J71a</b> Multi-spiked long GRB プロンプト放射における Epeak-光度関係の検証 杉田聡司 (名古屋大学)
10:06	<b>J62a</b> すざく衛星搭載 WAM 検出器による AXP1E1547.0-5408 の硬 X 線バーストの観測 安田哲也 (埼玉大学)	14:06	<b>J72a</b> Time duration estimators of long GRBs and their classification Nicolas Vasquez (東京工業大学)
10:18	<b>J63a</b> マグネター磁気圏における対生成を考慮した電流シートダイナミクスの解析 車信一郎 (京都大学)	14:18	<b>J73a</b> Detection of a spectral cutoff in the extra hard component from GRB 090926A 上原岳士 (広島大学)
10:30	<b>J64a</b> 新発見のマグネター SGR 1833-0832 の「すざく」ToO 観測 西岡博之 (東京大学)	14:30	<b>J74a</b> GRB 100418A に付随した超新星成分の探査 青木賢太郎 (国立天文台)
10:42	<b>J65a</b> XMM-Newton 衛星による CXOU J171405.7-381031 の AXP 同定 佐藤拓郎 (宇宙航空研究開発機構 / 首都大学東京)	14:42	<b>J75a</b> 金属量の大きい GRB 母銀河と GRB 起源天体シナリオへの示唆 新納 悠 (京都大学)
10:54	<b>J66a</b> すざくによる高銀緯フェルミ未同定ガンマ線源のX線探査 前田洸登 (早稲田大学)		
11:06	<b>J67a</b> 全天 X 線監視装置 MAXI による 1 年間のガンマ線バーストの観測と解析 鈴木素子 (青山学院大学)		
11:18	<b>J68a</b> ガンマ線バースト偏光検出器 GAP の軌道上較正と初期観測 米徳大輔 (金沢大学)		



## K. 超新星爆発

<b>9月22日(水) 午前・F会場</b>			
11:00	<b>K01a</b> 超新星ニュートリノの包括的なデータベース構築に向けて 中里健一郎 (京都大学)	13:00	<b>K13a</b> すざく衛星が明らかにした古い超新星残骸 G156.2+1.0 爆発噴出物のたまねぎ構造 内田裕之 (大阪大学)
11:12	<b>K02a</b> コラプサーからのニュートリノとその観測可能性 川越至桜 (東京大学)	<b>9月22日(水) 午後・F会場</b>	
11:24	<b>K03a</b> ニュートリノ加熱爆発に対する非軸対称性の効果 滝脇知也 (国立天文台)	15:00	<b>K14a</b> 2成分ジェットを伴う重力崩壊型超新星における元素合成 冨永 望 (甲南大学)
11:36	<b>K04a</b> 磁気超新星で電気抵抗の果たす役割 澤井秀朋 (早稲田大学)	15:12	<b>K15a</b> ガンマ線バーストX線残光の高分散分光による元素組成測定の見通し 井上 進 (京都大学)
11:48	<b>K05a</b> Long GRB Jet の中心エンジン駆動開始時期の依存性 v1 長倉洋樹 (早稲田大学)	15:24	<b>K16a</b> SN 2007bi の親星モデル 吉田 敬 (東京大学)
12:00	<b>K06a</b> Long GRB Jet の中心エンジン駆動開始時期の依存性 v2 伊藤裕貴 (東北大学)	15:36	<b>K17a</b> 超金属欠乏星の Zn, Co 組成を再現する超新星モデル 泉谷夏子 (東京大学)
12:12	<b>K07a</b> 楕円銀河に現れた Ib 型超新星 2005cz は特殊な重力崩壊型か? 川端弘治 (広島大学)	15:48	<b>K18a</b> 高速回転する白色矮星における Ia 型超新星爆発 増田恵勇 (東京大学)
12:24	<b>K08b</b> 大きな膨張速度を持つ IIb 型超新星 SN 2010cn の早期観測 奥嶋貴子 (広島大学)	16:00	<b>K19a</b> 磁場の影響による Ia 型超新星の非球対称性 朽名正道 (東京大学)
12:24	<b>K09b</b> 超新星爆発における 3次元偏光放射輸送シミュレーション 田中雅臣 (東京大学)	16:12	<b>K20a</b> Ia 型超新星のスペクトル進化の多様性の起源: 非対称爆発による統一解釈 前田啓一 (東京大学)
12:24	<b>K10b</b> すざく衛星による白鳥座ループの北西端の観測 高倉 理 (大阪大学)	16:24	<b>K21a</b> 大質量星重力崩壊における一般相対論磁気流体計算 黒田仰生 (東京大学)
12:36	<b>K11a</b> すざくを用いた超新星残骸白鳥座ループ南西のリムの観測 小杉寛子 (大阪大学)	16:36	<b>K22a</b> UV で明るい IIP 型超新星: 赤色巨星の爆発的質量放出の証拠? 守屋 堯 (東京大学)
12:48	<b>K12a</b> すざく衛星による再結合優勢な超新星残骸の探査 I-W44 と W28 澤田真理 (京都大学)	16:48	<b>K23a</b> 重力崩壊型超新星の shock breakout における非球対称爆発の効果 鈴木昭宏 (東京大学)

## L. 太陽系

9月22日(水) 午前・A会場			
11:00	<b>L01a</b>	はやぶさの大気圏再突入の地上観測 (1): レビュー 大川拓也 (国立天文台)	13:00 <b>L12b</b> あかりによる微惑星候補天体の近・ 中間赤外線観測 その2 関口朋彦 (北海道教育大学)
11:12	<b>L02a</b>	はやぶさの大気圏再突入の地上観測 (2): カプセルの再突入時に観測され た火球の光度解析 佐藤幹哉 (国立天文台)	13:00 <b>L13b</b> ホームズ彗星 (17P/Holmes) のアウト バースト後の偏光撮像観測 古荘玲子 (国立天文台)
11:24	<b>L03a</b>	「はやぶさ」の大気圏再突入の地上 観測 (3): カプセルと本体の分光観測 大西浩次 (長野高専)	<b>L14c</b> P/2010 A2 (LINEAR) の奇妙な形状に ついて 渡部潤一 (国立天文台)
11:36	<b>L04a</b>	はやぶさの大気圏再突入の地上観測 (4): 本体の分裂現象 渡部潤一 (国立天文台)	
11:48	<b>L05a</b>	CIBER/LRS による近赤外線黄道光分 光観測から明らかになった近地球惑星 間塵とS型小惑星との関連 津村耕司 (宇宙航空研究開発機構)	
12:00	<b>L06a</b>	高軌道傾斜角メインベルト小惑星を対 象とする広域サーベイ観測 寺居 剛 (神戸大学)	
12:12	<b>L07a</b>	ハートレー第2彗星からもたらされる 流星雨の可能性 堀井 俊 (総合研究大学院大学)	
12:24	<b>L08a</b>	微惑星弧状衝撃波: コンドリュール形 成の加熱メカニズム 中島 静 (東京工業大学)	
12:36	<b>L09a</b>	原始惑星系円盤散逸と小惑星の進化 長沢真樹子 (東京工業大学)	
12:48	<b>L10a</b>	一様なリングあるいはディスクの加速 度場 福島登志夫 (国立天文台)	
13:00	<b>L11b</b>	「あかり」搭載近・中間赤外線カメラ による小惑星データベースの構築 白井文彦 (宇宙航空研究開発機構)	

## M. 太陽

9月23日(木) 午前・F会場	
09:30	<b>M01a</b> ひので可視光望遠鏡を用いた浮上磁場領域中の磁気パッチの発展の様子 大辻賢一 (京都大学)
09:42	<b>M02a</b> 光球磁極の発生、分裂、合体、消滅現象の自動判別 飯田佑輔 (東京大学)
09:54	<b>M03a</b> 半暗部で発生するトランジェント下降流 勝川行雄 (国立天文台)
10:06	<b>M04a</b> ひので - 実験室プラズマ共同研究による、黒点ライトブリッジにおける彩層ジェット現象の磁気リコネクション再現実験 西塚直人 (宇宙航空研究開発機構)
10:18	<b>M05a</b> 活動領域 NOAA 10960 での EUV ジェットの EIS による多波長観測 松井悠起 (東京大学)
10:30	<b>M06b</b> 「ひので」可視光磁場望遠鏡でも分解できない微細な磁束消失現象 久保雅仁 (国立天文台)
10:30	<b>M07b</b> 黒点ライトブリッジに沿ったヘリカル磁束管の形成 清水敏文 (宇宙航空研究開発機構)
10:30	<b>M08b</b> 活動領域中の高温プラズマ (~ 10MK) について 鹿野良平 (国立天文台)
10:42	<b>M09b</b> 乗鞍コロナ観測所 He I 10830 Å 偏光観測による磁場診断 大井瑛仁 (茨城大学)
10:42	<b>M10b</b> 自己相似リコネクションモデルから予言される彩層蒸発 新田伸也 (筑波技術大学)
10:42	<b>M11b</b> 有限振幅拡散擾乱より発展する磁気リコネクション: 磁気拡散とガイド磁場に対する依存性 II 横山央明 (東京大学)
10:54	<b>M12b</b> 非一様な縦磁場、電離度分布下の弱電離磁気リコネクション 磯部洋明 (京都大学)
10:54	<b>M13b</b> 太陽電波 Type-I バーストの消失現象と CME との関連 岩井一正 (東北大学)
10:54	<b>M14b</b> 惑星間磁気フラックスロープ内部の宇宙線密度分布 久保勇樹 (情報通信研究機構 / 電気通信大学)
11:06	<b>M15b</b> Tachocline でのトロイダル磁場の安定性と太陽の活動性 政田洋平 (神戸大学)
11:06	<b>M16b</b> 磁束管のねじれに対する浮上磁場の磁気エネルギーの依存性 鳥海 森 (東京大学)
11:06	<b>M17b</b> Resistive flux emergence in a partially ionised atmosphere Andrew Hillier (京都大学)
11:18	<b>M18b</b> 双極磁場領域の面積非対称 山本哲也 (名古屋大学)
	<b>M19c</b> ヨードセル法を用いた太陽面視線速度観測に基づく差動回転則の決定 竹田洋一 (国立天文台)
11:18	<b>M20b</b> NICT 宇宙天気クラウドの構築と現状 森川靖大 (情報通信研究機構)
11:18	<b>M21b</b> 京都大学飛騨天文台 SMART 望遠鏡の H-alpha 観測とそのデータ公開について: 5年間のまとめ 石井貴子 (京都大学)

9月23日(木) 午後・F会場		9月24日(金) 午前・F会場	
13:30	<b>M22a</b> 太陽活動領域 NOAA10930 における磁力線のねじれとトポロジーについて 井上 諭 (情報通信研究機構)	09:30	<b>M32a</b> 熱輻射優勢・非熱輻射優勢な太陽フレアの比較研究 川手朋子 (京都大学)
13:42	<b>M23a</b> Magnetic Helicity of Solar Active Regions as Revealed by Vector Magnetograms and Coronal X-Ray Images Haiqing Xu (国立天文台)	09:42	<b>M33a</b> Simulations of Diffusive Shock Accerelation with Adaptive Mesh Refinement Scheme and Stochastic Differential Equation Method 田 光江 (情報通信研究機構)
13:54	<b>M24a</b> 太陽フレア望遠鏡とひので SOT/SP で得られた偏光データ定量的比較 (I) 萩野正興 (国立天文台)	09:54	<b>M34a</b> 多波長観測によるモートン波と EIT 波の同時観測 - 2010 年 2 月 7 日のフレア 浅井 歩 (京都大学)
14:06	<b>M25a</b> Temperature and Emission Measure Properties of Coronal Structures across the Whole Sun Observed with Hinode/X-Ray Telescope 成影典之 (国立天文台)	10:06	<b>M35a</b> STEREO/EUVI によって観測された 2010 年 2 月 7 日フレアイベントに伴うコロナ波動現象の 3 次元解析 羽田裕子 (京都大学)
14:18	<b>M26a</b> 太陽フレアの X 線光度曲線 (GOES 衛星) の再現 山本哲也 (名古屋大学)	10:18	<b>M36a</b> フレア衝撃波の 3 次元電磁流体シミュレーション 玉澤春史 (京都大学)
14:30	<b>M27a</b> ひので EIS による磁気リコネクション領域近傍の分光観測 原 弘久 (国立天文台)	10:30	<b>M37a</b> Prominence Eruption Occurred on 2010 June 20 - A Multiwavelength Observation Yin Zhang (京都大学)
14:42	<b>M28a</b> 電離非平衡プラズマからの輻射エネルギー損失 今田晋亮 (宇宙航空研究開発機構)	10:42	<b>M38a</b> 太陽圏 3 次元 MHD シミュレーションの構築 塩田大幸 (理化学研究所)
14:54	<b>M29a</b> 2007 年 6 月 6 日フレア (C9.7) における高温プラズマ生成過程 II. small loop-loop interaction の可能性 渡邊鉄哉 (国立天文台)	10:54	<b>M39a</b> Subsurface supergranular dynamics of the Sun's polar regions 長島 薫 (Stanford University)
15:06	<b>M30a</b> RHESSI および HINODE/SOT による 2003 年 11 月 3 日・2006 年 12 月 6 日太陽フレアの比較 宮腰 純 (宇宙航空研究開発機構)	11:06	<b>M40a</b> SOLAR-C A 案のサイエンス 関井 隆 (国立天文台)
15:18	<b>M31a</b> 太陽フレアにおけるループトップ電波源の高度に関する統計的研究 増田 智 (名古屋大学)	11:18	<b>M41a</b> 太陽観測衛星 SOLAR-C 計画: 分光偏光ミッション (B 案) が目指すサイエンス 清水敏文 (宇宙航空研究開発機構)

## N. 恒星

9月24日(金) 午後・F会場	9月22日(水) 午前・B会場
13:30 <b>M42a</b> 自転角速度が大きい時の太陽型星の内部角速度分布とダイナモ 堀田英之(東京大学)	11:00 <b>N01a</b> 半規則型変光星うしかい座 RX 星の VERA による年周視差測定 亀崎達矢(鹿児島大学)
13:42 <b>M43a</b> 太陽対流層深さ 2 万 km からの磁束管浮上: 2 次元断面計算 鳥海 森(東京大学)	11:12 <b>N02c</b> VERA によるミラ型変光星周期光度関係の解明とその利用 中川亜紀治(鹿児島大学)
13:54 <b>M44a</b> プロミネンス活動による光球磁場分布の長期変動の研究 下条圭美(国立天文台)	11:12 <b>N03b</b> VERA によるミラ型変光星 Y Libra の年周視差計測 西田芳郎(鹿児島大学)
14:06 <b>M45a</b> 電波で見た太陽活動周期とその異常性 柴崎清登(国立天文台)	11:12 <b>N04b</b> 高分散分光観測による分光連星系の軌道要素の決定 II 加藤則行(神戸大学)
14:18 <b>M46a</b> 太陽磁場磁気双極子の長周期変動 袴田和幸(中部大学)	11:12 <b>N05b</b> MOA-I 望遠鏡による LMC 観測データの変光天体データベース 和田光平(甲南大学)
14:30 <b>M47a</b> サイクル 22 と 23 における黒点をトレーサーとした太陽自転の比較 鈴木美好(三重大学)	11:24 <b>N06a</b> 系内大質量星形成領域の埋もれた Wolf-Rayet 星の探索 高橋英則(ぐんま天文台)
	11:36 <b>N07a</b> あかり IRC による系内惑星状星雲 2-5 $\mu\text{m}$ 分光観測 (PNSPC) に基づく 3.3 $\mu\text{m}$ PAH バンドの性質 大澤 亮(東京大学)
	11:48 <b>N08b</b> ミラ型星の周期光度関係と、星周減光の見積への応用 板 由房(東北大学)
	11:48 <b>N09b</b> ろ座矮小銀河の質量放出星の検出とその放出量 (II) 福士比奈子(東京大学)
	11:48 <b>N10b</b> 「あかり」による褐色矮星の近赤外線分光観測 V. $\text{CH}_4$ 吸収バンドのダスト依存性 空華智子(東京大学)
	12:00 <b>N11a</b> 炭素星・S 型星の近赤外 CO バンド強度比 田中培生(東京大学)

		<b>9月22日(水) 午後・B会場</b>
12:12	<b>N12a</b> 特異な食連星ぎよしゃ座 $\epsilon$ の食外期における主星の化学組成解析 定金晃三 (大阪教育大学)	15:00 <b>N19a</b> r-プロセス元素の過剰を示す超低金属の主系列星 SDSS 2357-0052 青木和光 (国立天文台)
12:24	<b>N13a</b> A Sea Change in Eta Carinae 石橋和紀 (Nagoya University)	15:12 <b>N20a</b> 低金属量ターンオフ星のリチウム組成 伊藤紘子 (総合研究大学院大学 / 国立天文台)
12:36	<b>N14a</b> Global disk oscillations in Be stars: Effect of the Be-disk evolution Finny Oktariani (Hokkaido University)	15:24 <b>N21a</b> Evolution of Zn and Ba Enrichment of EMP Stars in the Framework of Hieratical Structure Formation and IMF Changeover 山田志真子 (北海道大学)
12:48	<b>N15a</b> Be/X線連星 A0535+262 の giant outburst 時の可視光高分散分光観測 森谷友由希 (京都大学)	15:36 <b>N22a</b> ヘリウム三体反応の核反応率の恒星進化への影響 須田拓馬 (北海道大学)
13:00	<b>N16b</b> すざく衛星を用いた O 型星連星 HD159176 の観測 山崎恭平 (中央大学)	15:48 <b>N23a</b> 大質量星の恒星進化における s-process 元素合成 菊池之宏 (九州大学)
13:00	<b>N17b</b> 「すざく」衛星による早期型星 $\tau$ Sco(B0.2V) の観測 吉田正樹 (立教大学)	16:00 <b>N24a</b> 金属欠亡星における銅の振る舞い 比田井昌英 (東海大学)
13:00	<b>N18b</b> アルゴル型連星 RY Per の偏光分光観測 岡崎 彰 (群馬大学)	16:12 <b>N25a</b> 低金属量小質量主系列星の振動不安定性 園井崇文 (東京大学)

## P. 星・惑星形成

9月22日(水) 午前・E会場		9月22日(水) 午後・E会場	
11:00	<b>P01a</b> ALMAで観る原始星周囲のケプラー円盤 大橋永芳 (ASIAA/ALMA-EA)	12:48	<b>P14b</b> 近赤外高分散分光観測による前主系列星の年齢決定法 高木悠平 (神戸大学)
11:12	<b>P02a</b> すばる望遠鏡戦略枠観測「SEEDS」による星形成領域の円盤・惑星探査 II 工藤智幸 (国立天文台)	13:00	<b>P15b</b> 赤外線天文衛星「あかり」による主系列星の伴星探査 小野綾子 (神戸大学)
11:24	<b>P03a</b> AB Aur 原始惑星系円盤の pre-transitional disk 的性質 本田充彦 (神奈川大学)	13:00	<b>P16b</b> ハッブル宇宙望遠鏡によるオリオン A 分子雲に属する連星の探査 宇田悠佑 (神戸大学)
11:36	<b>P04a</b> Herbig Ae 型星 HD31648 星周ガス円盤 CO 観測: 円盤温度構造の解明 秋山永治 (茨城大学)	13:00	<b>P17b</b> 動的降着をともなった原始連星の成長 釣部 通 (大阪大学)
11:48	<b>P05b</b> 近傍の大質量星による原始惑星系円盤の光蒸発散逸の二次元輻射流体計算 田村隆哉 (京都大学)	9月22日(水) 午後・E会場	
11:48	<b>P06b</b> 周連星構造の検出と中間赤外線超過の相関について 伊藤洋一 (神戸大学)	15:00	<b>P18a</b> 初代星への円盤降着と円盤の光蒸発 細川隆史 (京都大学)
11:48	<b>P07b</b> Spitzer/IRAC データによる連星系での赤外線超過の解析 伊藤優佑 (大阪大学)	15:12	<b>P19a</b> 磁気乱流分子雲コアにおける回転円盤とアウトフローの形成 松本倫明 (法政大学)
12:00	<b>P08a</b> 星周円盤の起源とその形成過程 町田正博 (国立天文台)	15:24	<b>P20a</b> 瞬間加熱・冷却によるシリケート合成実験 和田節子 (-)
12:12	<b>P09a</b> 原始惑星系円盤における空隙率進化するダストの合体成長・沈殿過程 片岡章雅 (京都大学)	15:36	<b>P21a</b> ガス降着が盛んな連星の3次元構造 花輪知幸 (千葉大学)
12:24	<b>P10a</b> 原始惑星系円盤の熱力学構造 II 廣瀬重信 (海洋研究開発機構)	15:48	<b>P22a</b> 輻射磁気流体シミュレーションに基づくファーストコアの観測的性質 富田賢吾 (総合研究大学院大学 / 国立天文台)
12:36	<b>P11a</b> 大質量星形成における輻射圧問題: ダストがない円盤の構造 田中 圭 (東京工業大学)	16:00	<b>P23a</b> 低金属度ガス収縮時の熱進化におけるダスト破壊の効果 大向一行 (京都大学)
12:48	<b>P12b</b> ブライトリム分子雲の近赤外撮像観測 林 実幸 (神戸大学)	16:12	<b>P24a</b> WIMPs ダークマター対消滅が初代星形成に与える影響 平野信吾 (東京大学)
12:48	<b>P13b</b> 近赤外 CaII 三重輝線を用いた弱輝線 T タウリ型星の彩層活動の調査 本岡慧子 (神戸大学)	16:24	<b>P25a</b> 低金属量ガス中の星形成 2: 宇宙論的シミュレーション 吉田直紀 (東京大学)

16:36	<b>P26b</b>	ふたご座分子雲複合体 Gem OB1 の NH <sub>3</sub> 分子基線観測 井村健二 (鹿児島大学)	10:06	<b>P36b</b>	超新星残骸 W44 の年周視差測定に向けて 倉山智春 (鹿児島大学)
16:36	<b>P27b</b>	原始星周辺での CCS, HC <sub>3</sub> 分子の大局的分布 椎野竜哉 (東京大学)	10:06	<b>P37b</b>	LBA を用いた 6.7GHz メタノールメーザー源 G320.23 - 0.28 の VLBI 観測 : アウトフロー説検証 杉山孝一郎 (山口大学)
16:36	<b>P28b</b>	Monoceros R2 領域における複合磁場の偏光ベクトル 日下部展彦 (国立天文台)		<b>P38c</b>	大質量星形成領域 G12.71-0.11 のメタノール・メーザーが示す激しい強度変動 藤沢健太 (山口大学)
16:48	<b>P29b</b>	磁場の影響を考慮した HII 領域近傍の分子雲の進化 本山一隆 (国立情報学研究所)		<b>P39c</b>	VSOP-2 による YSOs 周辺磁場構造 (磁気圏) の観測可能性の検討 梅本智文 (国立天文台)
16:48	<b>P30b</b>	磁場が支配的な分子雲 : コア形成のタイムスケールを決める物理 工藤哲洋 (国立天文台)	10:18	<b>P40a</b>	星団形成領域 Serpens South のフィラメント分子雲と磁場構造 杉谷光司 (名古屋市立大学)
16:48	<b>P31b</b>	parallel godunov SPH コードの開発とその星周構造、ガス惑星形成過程への応用 塚本裕介 (東京大学)	10:30	<b>P41a</b>	多波長観測によるコンパス座分子雲のガス・ダスト分布の解明 下井倉ともみ (東京学芸大学)
<b>9月23日(木) 午前・E会場</b>					
09:30	<b>P32a</b>	大学連携 VLBI/VERA による大質量星形成領域 W3(OH) に付随する 6.7GHz メタノールメーザー源の年周視差計測 松本尚子 (総合研究大学院大学)	10:42	<b>P42a</b>	「あかり」によるカメレオン領域の広域サーベイ I: FIS による広域、高分解能原子雲/分子雲柱密度マップの作成 池田紀夫 (宇宙航空研究開発機構)
09:42	<b>P33a</b>	水メーザーで探る Orion-KL 領域のアウトフロー 金 美京 (東京大学)	10:54	<b>P43a</b>	「あかり」によるカメレオン領域の広域サーベイ II: 中間赤外線でみる YSO 瀧田 怜 (総合研究大学院大学)
09:54	<b>P34a</b>	星形成領域 G192.16 - 3.84 の距離と水メーザーの運動の測定 塩崎智史 (鹿児島大学)	11:06	<b>P44a</b>	あかり衛星を用いた小マゼラン雲内の若い天体の周囲に存在する氷の近赤外分光観測 下西 隆 (東京大学)
10:06	<b>P35b</b>	若い大質量原始星に付随する高速 H <sub>2</sub> O メーザー源 G353.2+0.6 の間欠的強度変動について 元木業人 (北海道大学)	11:18	<b>P45a</b>	SMA Survey of the (Very) Low Luminosity Objects in Perseus 平松正顕 (中央研究院天文及天文学物理研究所)
			11:30	<b>P46a</b>	オリオン大星雲における浮遊惑星質量天体の近赤外分光観測 末永拓也 (総合研究大学院大学)



9月23日(木) 午後・E会場		9月24日(金) 午前・E会場	
13:30	<b>P47b</b> 原始惑星系円盤の多波長直接撮像観測による円盤質量推定方法の提案 武藤恭之 (東京工業大学)	15:18	<b>P58a</b> New Concept for Direct Detection and Spectra of Exoplanets 松尾太郎 (国立天文台)
13:30	<b>P48b</b> ガスからの反作用を考慮したダスト層の重力不安定性 石津尚喜 (国立天文台)	09:30	<b>P59a</b> 系外惑星大気による恒星光の屈折効果 中本泰史 (東京工業大学)
13:30	<b>P49b</b> 系外地球型惑星の放射スペクトル: 進化に伴うスペクトル/光度変化 大朝由美子 (埼玉大学)	09:42	<b>P60a</b> 地球型系外惑星の世界地図: 反射光トモグラフィーによる惑星表面マッピング 河原 創 (首都大学東京)
13:42	<b>P50a</b> MOA-IIによる系外惑星探査: 2009年の結果と2010年の経過報告 住 貴宏 (名古屋大学 STE)	09:54	<b>P61a</b> 荷電粒子の電場加熱を考慮した原始惑星系円盤の電気伝導度の解析 奥住 聡 (名古屋大学)
13:54	<b>P51a</b> 最小質量比重力マイクロレンズイベント MOA-2009-BLG-266 の検出効率 鈴木大介 (名古屋大学)	10:06	<b>P62a</b> ダストの沈殿、衝突合体、破壊によるダスト層の構造について 竹内 拓 (東京工業大学)
14:06	<b>P52a</b> 惑星マイクロレンズイベント: MOA-2009-BLG-319 三宅範幸 (名古屋大学)	10:18	<b>P63a</b> N体計算による惑星スピン進化 松倉大士 (東京工業大学)
14:18	<b>P53a</b> 重力マイクロレンズイベント MOA-2010-BLG-073 古澤 圭 (名古屋大学)	10:30	<b>P64a</b> 衝突破片による地球型惑星の共面円軌道化 小久保英一郎 (国立天文台)
14:30	<b>P54a</b> Strategic Exploration of Exoplanets and Disks with Subaru (SEEDS): Observations Started 田村元秀 (国立天文台)	10:42	<b>P65a</b> Viscous overstability in self-gravitating planetary rings 台坂 博 (一橋大学)
14:42	<b>P55a</b> SEEDSによる散開星団での系外惑星探査 山本広大 (大阪大学)	10:54	<b>P66a</b> 土星の環におけるプロペラ構造の形成 道越秀吾 (国立天文台)
14:54	<b>P56a</b> すばる HDS 用ヨードセルによる視線速度の長期的測定精度 原川紘季 (東京工業大学)	11:06	<b>P67a</b> 巨大ガス惑星形成における重力熱力学不安定による暴走的ガス降着 金川和弘 (北海道大学)
15:06	<b>P57a</b> すばる/HDS、岡山/HIDESを用いたドップラー法による中質量K型巨星を周回する惑星及び褐色矮星の発見 佐藤文衛 (東京工業大学)	11:18	<b>P68a</b> 中質量巨星周りの惑星の軌道進化 國友正信 (東京工業大学)

## Q. 星間現象

9月22日(水) 午後・A会場			
15:00	<b>Q01a</b> 銀河系中心分子雲におけるX線解離領域の探査 田中邦彦(慶應義塾大学)	16:36	<b>Q12b</b> 星間ガスの加熱・冷却を考慮したParker不安定性による分子雲ループ形成シミュレーション 鈴木宏聡(茨城大学)
15:12	<b>Q02a</b> Unsharp Masking法とCLUMPFINDアルゴリズムを使用した銀河系中心「高速度コンパクト雲」の無バイアス同定 松村真司(慶應義塾大学)	16:36	<b>Q13b</b> すざく衛星によるチャンドラ衛星超長時間観測領域の観測と鉄輝線強度の銀緯依存性 磯直樹(東京大学/JAXA)
15:24	<b>Q03a</b> パルサー星雲G0.9+0.1の電波領域の放射について 田中周太(大阪大学)	16:36	<b>Q14b</b> 全天X線監視装置MAXI/GSCによる星生成領域からのX線観測 鶴澤明子(中央大学)
15:36	<b>Q04b</b> 銀河系中心2重螺旋星雲の磁場構造 坪井昌人(宇宙航空研究開発機構)	16:48	<b>Q15b</b> AzTEC-ASTE 1.1mm Observations toward the Molecular Ridge in the Large Magellanic Cloud (2): Comparison with HI gas 南谷哲宏(北海道大学)
15:36	<b>Q05b</b> すざくによる銀河中心(0°.0, -1°.6)の観測II 村上弘志(立教大学)	16:48	<b>Q16b</b> AzTEC on ASTE: 1.1mm Observations toward Quiescent Molecular Cloud in the Small Magellanic Cloud 竹腰達哉(北海道大学)
15:36	<b>Q06b</b> NANTENデータベースによる銀河系中心方向の分子雲サーベイ 早川貴敬(名古屋大学)		
	<b>Q07c</b> すざく衛星によるSgr B2分子雲からのX線放射の時間変動の観測(2) 信川正順(京都大学)		
15:48	<b>Q08a</b> 超新星残骸W44が星間雲に与えた力学的エネルギー総量の評価 岡朋治(慶應義塾大学)		
16:00	<b>Q09a</b> Tycho超新星残骸の赤外線放射の起源 石原大助(名古屋大学)		
16:12	<b>Q10a</b> 超新星残骸で加速された宇宙線のゆっくりとした脱出 藤田裕(大阪大学)		
16:24	<b>Q11a</b> Fermi衛星が観測した超新星残骸における折れ曲がった宇宙線スペクトルの起源 井上剛志(国立天文台)		
		9月23日(木) 午前・A会場	
		09:30	<b>Q17a</b> TeV宇宙線電子・陽電子スペクトルによる宇宙線加速シナリオの検証 川中宣太(高エネルギー加速器研究機構)
		09:42	<b>Q18a</b> 弱い背景磁場中の無衝突衝撃波のダイナミクス 加藤恒彦(大阪大学)
		09:54	<b>Q19a</b> X線輝線と吸収線の解析を用いた銀河系内高温星間物質の構造解析 酒井和広(宇宙航空研究開発機構)
		10:06	<b>Q20a</b> Active Binaryの低エネルギー側GRXEへの寄与 釜谷秀幸(防衛大学校)

10:18	<b>Q21a</b> TeV $\gamma$ 線未同定天体 HESS J1614-518 の 2nd ピークからの X 線放射の観測 酒井理人 (名古屋大学)	<b>9月23日(木) 午後・A会場</b>	13:30 <b>Q32a</b> オリオン座 A 巨大分子雲のコアの化学的性質: その2 立松健一 (国立天文台)
10:30	<b>Q22a</b> すざく衛星による TeV ガンマ線未同定天体 HESS J1741-302 の X 線観測 矢島由貴江 (名古屋大学)		13:42 <b>Q33a</b> 2 Micron All Sky Survey に基づく暗黒星雲の全天カタログ 土橋一仁 (東京学芸大学)
10:42	<b>Q23a</b> 「すざく」衛星による宇宙線加速超新星残骸 HESS J1731-347 の観測 馬場 彩 (ダブリン高等研究所 / 宇宙航空研究開発機構)		13:54 <b>Q34a</b> 「あかり」遠赤外フーリエ分光器を用いて探る Keyhole Nebula および $\eta$ Carinae 星周の物理状態 小坂 文 (東京大学)
10:54	<b>Q24a</b> マグネターに付随する超新星残骸 CTB109 の「すざく」による観測 中野俊男 (東京大学)		14:06 <b>Q35a</b> 野辺山 45m 望遠鏡レガシープロジェクト: ラインサーベイ観測 (III) 高野秀路 (国立天文台)
11:06	<b>Q25a</b> 超新星残骸 RX J1713.7-3946 における星形成 佐野栄俊 (名古屋大学)		14:18 <b>Q36a</b> 水メーザー観測による晩期型星 PZ Cas の星周ガスの運動の測定 楠野こず枝 (総合研究大学院大学)
11:18	<b>Q26b</b> H <sub>2</sub> O maser distribution in Sharpless 269 三好 真 (国立天文台)		14:30 <b>Q37a</b> GPU クラスタ型計算機による星間物質の熱的不安定性の高解像度シミュレーション 村主崇行 (京都大学)
11:18	<b>Q27b</b> 「あかり」衛星 近・中間赤外線カメラのスリット分光観測に基づく天の川銀河拡散光中の PAH 放射の性質 左近 樹 (東京大学)		
11:18	<b>Q28b</b> M81 方向の高解像減光マップの作成 幸山常仁 (大阪大学)		
	<b>Q29c</b> 野辺山 45 m 鏡レガシープロジェクト: L1527 のラインサーベイ観測 坂井南美 (東京大学)		
	<b>Q30c</b> L1157 の衝撃波領域におけるラインサーベイ (II) 山口貴弘 (東京大学)		
	<b>Q31c</b> Mid-infrared Observations of Edge-on Disk around Herbig Ae star PDS 144N 寺田 宏 (国立天文台)		

## R. 銀河

9月23日(木) 午前・C会場			
10:30	<b>R01a</b> 大質量星形成領域 W51 Main/South の年周視差と銀河系中心までの距離 佐藤眞弓 (東京大学)	13:54	<b>R12a</b> 銀河系中心部の星の分布 : N 体シミュレーションと観測との比較 藤井通子 (鹿児島大学)
10:42	<b>R02a</b> VERA による星形成領域 G48.61+0.02 の年周視差計測 永山 匠 (国立天文台)	14:06	<b>R13a</b> Self-Consistent Field 法による 3 次元円盤銀河のシミュレーション 穂積俊輔 (滋賀大学)
10:54	<b>R03a</b> 重力マイクロレンズ法による、MOAII 望遠鏡を用いた MACHO s 探索 林 文也 (名古屋大学)	14:18	<b>R14a</b> モファット重力による銀河スケールに於ける力学進化 鈴木隆之 (山口大学)
11:06	<b>R04a</b> 銀河系ハロー部におけるミラ型変光星探査 坂本 強 (日本スペースガード協会)	14:30	<b>R15a</b> 銀河系中心へのガス供給と銀河系中心での星形成について 行方大輔 (国立天文台)
11:18	<b>R05b</b> VERA による銀河系外縁部回転曲線 I : IRAS05168+3634 の年周視差測定 坂井伸行 (鹿児島大学)	14:42	<b>R16a</b> 天の川銀河の H <sub>v</sub> 図の解釈と渦状腕構造 馬場淳一 (国立天文台)
11:18	<b>R06b</b> 大質量星形成領域 IRAS 06061+2151 の年周視差計測 新沼浩太郎 (国立天文台)	14:54	<b>R17a</b> 銀河衝撃波に伴う Wiggle Instability の再検討 菊池大輔 (千葉大学)
11:18	<b>R07b</b> 2 種類のセファイドの周期光度関係による大小マゼラン銀河の距離 松永典之 (東京大学)		<b>R18c</b> 球状星団の力学進化に対する primordial mass segregation の影響 高橋広治 (埼玉工業大学)
11:30	<b>R08b</b> 銀河系外縁部 木曾 U バンドサーベイ 鈴木 豊 (鹿児島大学)	15:06	<b>R19b</b> 棒渦巻銀河 M83 における高解像度数値シミュレーション 二森 都 (北海道大学)
	<b>R09c</b> M15 の潮汐半径付近における恒星分布の調査 斉藤嘉彦 (国立天文台)	15:06	<b>R20b</b> M33 の巨大 HII 領域 NGC 604 に対する <sup>13</sup> CO(1-0) 輝線の OTF マッピング 村岡和幸 (大阪府立大学)
9月23日(木) 午後・C会場		15:06	<b>R21b</b> 野辺山 45 m 鏡レガシープロジェクト : 銀河のラインサーベイ観測 II 中島 拓 (国立天文台)
13:30	<b>R10a</b> GRAPE-DR の現状および GRAPE-8 の開発状況 牧野淳一郎 (国立天文台)	15:18	<b>R22b</b> z ~ 0.1 の棒渦巻銀河からの CO 検出 松井佳菜 (北海道大学)
13:42	<b>R11a</b> 自己重力 N 体系のエネルギー・質量損失過程の熱力学的特性 小松信義 (金沢大学)		

9月24日(金) 午前・C会場		9月24日(金) 午後・C会場	
09:30	<b>R23a</b> 渦巻銀河におけるガス密度の確率密度分布 依田崇弘 (東京大学)	13:30	<b>R35a</b> 近傍星形成銀河におけるガンマ線吸収とカスケード放射 井上芳幸 (京都大学)
09:42	<b>R24a</b> 近傍銀河 M33 における巨大分子雲の進化 三浦理絵 (東京大学 / 国立天文台)	13:42	<b>R36a</b> 「あかり」による Stephan's Quintet の銀河間ダストの遠赤外線観測 鈴木仁研 (宇宙航空研究開発機構)
09:54	<b>R25a</b> 渦巻銀河 M51 の分子ガスの運動と分布 宮本祐介 (筑波大学)	13:54	<b>R37a</b> 「すざく」衛星によるスターバースト銀河 M82 の重元素組成比の決定 小波さおり (東京理科大学 / 理化学研究所)
10:06	<b>R26a</b> DLA 吸収線系としての Magellanic Bridge の可能性 三澤 透 (信州大学)	14:06	<b>R38a</b> 「あかり」による M82 銀河ハロー領域のダスト・PAH の観測 金田英宏 (名古屋大学)
10:18	<b>R27a</b> N 体シミュレーションによるアンドロメダ・ストリームの解析: 矮小銀河の金属量分布 三木洋平 (筑波大学)	14:18	<b>R39a</b> 『あかり』近・中間赤外カメラによる近傍銀河の赤外線撮像観測 有松 亘 (東京大学)
10:30	<b>R28a</b> すばるの主焦点カメラで探る NGC55 恒星ハローの構造と種族 I 田中幹人 (東北大学)	14:30	<b>R40a</b> すばる /IRCS の AO を用いた合体赤外線銀河 NGC6240 の高解像撮像観測 森 珠実 (東京大学)
10:42	<b>R29a</b> Stellar populations of dwarf galaxies around the Milky Way 岡本桜子 (国立天文台)	14:42	<b>R41a</b> 広い光度範囲のセイファート銀河の AGN と星形成活動の関係 大井 渚 (総合研究大学院大学)
10:54	<b>R30a</b> 近傍 LSB 銀河で探る IMF の普遍性 丘 葉 (東京大学)		
11:06	<b>R31a</b> 「あかり」による遠赤外線拡散光全天マッピング V 小麥真也 (宇宙航空研究開発機構)		
11:18	<b>R32b</b> あかり大マゼラン雲点源カタログの概要 加藤大輔 (宇宙航空研究開発機構)		
11:18	<b>R33b</b> 「あかり」によるエッジオンスターバースト銀河 (NGC253、NGC3079、M82) の銀河中心の近赤外線分光観測 山岸光義 (名古屋大学)		
	<b>R34c</b> Comprehensive Catalogue of Kiso Ultraviolet-Excess Galaxies 宮内良子 (国立天文台)		

## S. 活動銀河核

9月23日(木) 午前・B会場			
09:30	<b>S01a</b> ブラックホール降着流を通過する流体衝撃波シミュレーション 高橋 勇太 (理化学研究所)		<b>S12c</b> 山口 32 m 電波望遠鏡と韓国 VLBI ネットワークを用いた IDV 活動銀河の多周波同時観測 輪島清昭 (山口大学)
	<b>S02c</b> Sagittarius A* における近赤外, X線フレアのシンクロトロン・モデル 楠瀬正昭 (関西学院大学)	11:06	<b>S13b</b> 巨大電波銀河 3C 35 の「すざく」による観測 磯部直樹 (京都大学)
09:42	<b>S03a</b> 若い活動銀河核ジェットにおける宇宙線加速シナリオ 紀 基樹 (国立天文台)	11:06	<b>S14b</b> 「すざく」による電波銀河 Fornax A 西ローブのX線輝度分布の測定 瀬田裕美 (埼玉大学)
09:54	<b>S04a</b> $\gamma$ 線活動期における 3C 84 (NGC 1275) の VLBI 観測 永井 洋 (宇宙航空研究開発機構)	11:18	<b>S15b</b> かなた望遠鏡のレーザー観測とレーザーシークエンス 植村 誠 (広島大学)
10:06	<b>S05a</b> VLBI で探るキロパーセクサイズノットの内部構造: クエーサー 3C 380 の場合 小山翔子 (東京大学)	11:18	<b>S16b</b> 電波銀河 3C 84 の $\gamma$ 線フレア時期における近赤外線での時間変動の発見 水野いづみ (鹿児島大学)
10:18	<b>S06a</b> VLBI 多周波アストロメトリ観測による相対論的ジェット M 87 の 43GHz 電波コア中心エンジン間距離の推定 秦 和弘 (総合研究大学院大学 / 国立天文台)	11:18	<b>S17b</b> XMM-Newton 衛星を用いた X 線強度変動が激しい活動銀河核の探索 上笹尚哉 (愛媛大学)
10:30	<b>S07a</b> 電波銀河 Centaurus A の硬 X 線領域におけるジェット由来の成分探査 深沢泰司 (広島大学)	11:30	<b>S18b</b> 「あかり」中間・遠赤外線全天サーベイカタログと XMM-Newton Serendipitous Source カタログを用いた活動銀河の分類 平田義孝 (愛媛大学)
10:42	<b>S08a</b> X 線衛星すざくによる電波銀河 NGC1275 の変動解析 山崎翔子 (広島大学)	11:30	<b>S19b</b> self-regulation 機構をもつ AGN 降着円盤モデル 甲斐隆志 (熊本大学)
10:54	<b>S09a</b> フェルミ衛星によるレーザー天体 3C 454.3 の巨大フレアの観測 伊藤亮介 (広島大学)	<b>9月23日(木) 午後・B会場</b>	
11:06	<b>S10b</b> 1510-089 における電波フレアのモニター観測 門田晶子 (山口大学)	13:30	<b>S20a</b> 近赤外線色選択によって得られた 2MASS/ROSAT カタログ中の AGN 候補天体 高妻真次郎 (中京大学)
	<b>S11c</b> 活動銀河核 3C 84 の VLBA を用いたファラデー回転量度観測 浅田圭一 (ASIAA)	13:42	<b>S21a</b> すざくによる狭輝線 1 型セイファート銀河 Ton S180 のワイドバンド観測 高橋宏明 (大阪大学)

## T. 銀河団

			<b>9月24日(金) 午前・A会場</b>
13:54	<b>S22a</b>	Mrk 766 の X 線強度相関図上に見られる二種類のランチ 幅 良統 (名古屋大学)	09:30 <b>T01a</b> すざく衛星によるケンタウルス座銀河団の重元素分布の決定 佐久間絵理 (東京理科大学)
14:06	<b>S23a</b>	すざく衛星によるセイファート銀河の高階電離鉄ラインの観測 水野基裕 (広島大学)	09:42 <b>T02a</b> すざく衛星による高温銀河団 A2163 からの硬 X 線放射の検出 太田直美 (東京理科大学)
14:18	<b>S24a</b>	Geant4 による活動的銀河核からの反射スペクトルモデルの構築 加納康史 (名古屋大学)	09:54 <b>T03a</b> 衝突銀河団 Abell 3667 の温度構造と merger shock による電波レリック 赤松弘規 (首都大学東京)
14:30	<b>S25a</b>	降着円盤の放射の非等方性がダストトラス内縁構造に与える影響 川口俊宏 (筑波大学)	10:06 <b>T04a</b> 「すざく」衛星による AWM7 銀河団外縁部の観測的研究 星野晶夫 (金沢大学)
14:42	<b>S26a</b>	VLBA 多周波同時位相補償観測より探る NGC4261 の吸収円盤 羽賀崇史 (総合研究大学院大学)	10:18 <b>T05a</b> すざく衛星による近傍の明るい銀河団 Abell 3627 の観測 (II) 西野 翔 (広島大学)
14:54	<b>S27a</b>	MAGNUM プロジェクト: ダスト反響法と Ia 型超新星による活動銀河核の距離測定と比較 越田進太郎 (東京大学)	10:30 <b>T06a</b> Evolution of Galaxy Light Distributions in Galaxy Clusters 稲田直久 (東京大学)
15:06	<b>S28a</b>	窒素輝線から探る活動銀河核と星形成活動の関係 松岡健太 (愛媛大学)	10:42 <b>T07a</b> A study on Thermal Conditions at the Central Regions of non-cD Clusters of Galaxies Ozden Sengul (University of Tokyo)
15:18	<b>S29b</b>	異常に強い窒素輝線を示す QSO の性質 荒木宣雄 (愛媛大学)	10:54 <b>T08a</b> Mass Estimation of Merging Galaxy Clusters 滝沢元和 (山形大学)
15:18	<b>S30b</b>	岡山 ISLE による NGC 1068 の近赤外線分光観測 橋本哲也 (京都大学)	<b>T09c</b> 銀河団と Brightest Cluster Galaxy の整列: 親銀河団の統計的性質 隈井泰樹 (熊本学園大学)
15:18	<b>S31b</b>	重力レンズ現象を利用して得られたクェーサーの光度と狭輝線放射領域の関係 米原厚憲 (京都産業大学)	

## U. 宇宙論

9月24日(金) 午前・B会場		9月24日(金) 午後・B会場	
09:30	<b>U01a</b> 銀河間磁場による Faraday Rotation Measure II 赤堀卓也 (忠南大学)	13:30	<b>U11a</b> 球面調和関数展開を用いた SDSS 銀河分布の速度パワースペクトル測定 加用一者 (東京大学 IPMU/ ポーツマス大学)
09:42	<b>U02a</b> 6次元位相空間上での Vlasov 方程式の直接計算による自己重力系の数値シミュレーション 吉川耕司 (筑波大学)	13:42	<b>U12a</b> SDSS LRG サンプルによる $f(R)$ 模型への制限 中村 元 (広島大学)
09:54	<b>U03a</b> 原始揺らぎ非ガウス性由来のバイアスの距離依存性: ハローの個性の影響 西道啓博 (東京大学数物連携宇宙研究機構)	13:54	<b>U13a</b> 宇宙論的球対称重力崩壊におけるニュートリノ質量の効果 市来浄興 (名古屋大学)
10:06	<b>U04a</b> 増光バイアス効果が銀河パワースペクトルを用いた始源非ガウス性の測定へ与える影響 岡村雅普 (東北大学)	14:06	<b>U14a</b> 深宇宙銀河サーベイに向けた重力レンズによる増光率分布 高橋龍一 (弘前大学)
10:18	<b>U05a</b> 銀河分布と CMB 弱重力レンズ効果の相関で迫る初期密度ゆらぎの非ガウス性 竹内良貴 (名古屋大学)	14:18	<b>U15a</b> 新しい WeakLensing 解析法 E-HOLICs による systematic error の改善 大倉悠貴 (国立天文台)
10:30	<b>U06a</b> CMB の弱重力レンズ効果と銀河数密度の相関量に対する増光効果の影響 並河俊弥 (東京大学)	14:30	<b>U16a</b> 重力マイクロレンズを利用したワームホール探索 阿部文雄 (名古屋大学)
10:42	<b>U07a</b> On the origin of the CMB cold spot 井上開輝 (近畿大学)	14:42	<b>U17a</b> ブレーザーからの2次ガンマ線による宇宙磁場探索 高橋慶太郎 (名古屋大学)
10:54	<b>U08a</b> 超大規模構造による CMB 大スケール温度揺らぎの測定 西澤 淳 (東北大学)	14:54	<b>U18a</b> 宇宙膨張論の検証 XV クエーサーの「等級 $m$ - 赤方偏移率 $z$ 」相関についての考察 (2) 阿武靖彦 (-)
11:06	<b>U09b</b> クエーサー分布による宇宙のトポロジーへの観測的制限の可能性 藤井宏和 (東京大学)		
11:06	<b>U10b</b> 重力レンズ汎用計算ソフトウェアの開発 大栗真宗 (国立天文台)		



## V. 地上観測機器

9月22日(水) 午後・G会場		
15:00	<b>V01a</b> 地上重力波検出器の現状 大橋正健 (東京大学)	<b>V13c</b> 投影スペックルバイスペクトルからの 回折限界像再構成 桑村 進 (北見工業大学)
15:12	<b>V02b</b> カメラにおける入力光量に対する出力 の非線形性の実用的測定方法 花岡庸一郎 (国立天文台)	15:48 <b>V14a</b> フォトニック結晶光渦マスクコロナグラ フの性能評価 村上尚史 (北海道大学)
15:12	<b>V03b</b> 飛騨天文台ドームレス太陽望遠鏡にお ける広波長域偏光観測システムの開発 阿南 徹 (京都大学)	16:00 <b>V15a</b> Hyper Suprime-Cam: Project Status and the Goal 宮崎 聡 (国立天文台)
15:12	<b>V04b</b> 太陽補償光学系 KIT-AO の開発 : 装 置開発状況 (3) 三浦則明 (北見工業大学)	16:12 <b>V16b</b> Hyper Suprime-Cam: CCD 鎌田有紀子 (国立天文台)
	<b>V05c</b> 太陽用 2 次元同時分光偏光装置の開発 末松芳法 (国立天文台)	16:12 <b>V17b</b> Hyper Suprime-Cam : CCD Dewar 小宮山 裕 (国立天文台)
	<b>V06c</b> 京都大学飛騨天文台ドームレス太陽 望遠鏡用赤外偏光フィルター自動回転 装置の製作 仲谷善一 (京都大学)	<b>V18c</b> Hyper Suprime-Cam: CCD Readout Electronics 中屋秀彦 (国立天文台)
15:24	<b>V07a</b> すばる望遠鏡用偏光差分撮像装置 HiCIAO 偏光器 WPU の性能評価 (I) 橋本 淳 (国立天文台)	16:12 <b>V19b</b> Hyper Suprime-Cam: Control System 内海洋輔 (総合研究大学院大学/ 国立天文台)
	<b>V08c</b> すばるレーザーガイド星補償光学系 プロジェクト : レーザーガイド星生成シ ステムの制御ソフトウェア 齊藤嘉彦 (国立天文台)	16:24 <b>V20b</b> Hyper Suprime-Cam: Data Analysis and Management 古澤久徳 (国立天文台)
	<b>V09c</b> すばる望遠鏡レーザーガイド星補償光 学系プロジェクト : 光ファイバー中の自 己位相変調による LGS に対する影響 伊藤 周 (国立天文台)	16:24 <b>V21b</b> Hyper Suprime-Cam : Shutter and Filter Exchanger 浦口史寛 (国立天文台)
15:36	<b>V10b</b> すばる望遠鏡高分散分光器 (HDS) の イメージライサ 青木和光 (国立天文台)	16:24 <b>V22b</b> Hyper Suprime-Cam: Filter 川野元 聡 (国立天文台)
15:36	<b>V11b</b> すばる望遠鏡 Suprime-Cam 約 7 年間 の PSF 解析 野田祥代 (国立天文台)	16:36 <b>V23b</b> Hyper Suprime-Cam: Shack Hartmann and Autoguider Systems 諸隈智貴 (国立天文台)
15:36	<b>V12b</b> シングルモード光ファイバー入射光学 系の開発 小川貴士 (法政大学)	<b>V24c</b> 愛媛大学 HSC フィルタープロジェクト 塩谷泰広 (愛媛大学)
		<b>V25c</b> 京都産業大学 1.3m 望遠鏡の据付と光 学調整作業の報告 新井 彰 (京都産業大学)
		<b>V26c</b> 京都産業大学神山天文台荒木望遠鏡 フラットシステムの開発 吉川智裕 (京都産業大学)

16:36	<b>V27b</b>	京都産業大学神山天文台 2色同時撮像装置 ADLER の製作 磯貝瑞希 (京都産業大学)	10:06	<b>V39b</b>	TAO6.5m 望遠鏡用中間赤外線装置 : 光学系 宮田隆志 (東京大学)
16:36	<b>V28b</b>	神山天文台可視光低分散分光器 (LOSA/F2) の開発 新崎貴之 (京都産業大学)	10:06	<b>V40b</b>	TAO6.5m 望遠鏡用近赤外広視野多天体分光器 SWIMS の開発状況 本原顕太郎 (東京大学)
	<b>V29c</b>	ガンマ線バースト可視残光観測施設 MITSuME 岡山望遠鏡の 6 年 柳澤顕史 (国立天文台)	10:18	<b>V41a</b>	南極遠赤外線干渉計の提案 松尾 宏 (国立天文台)
	<b>V30c</b>	MITSuME 岡山望遠鏡 : ガンマ線バーストの残光自動解析システムの構築 黒田大介 (国立天文台)	10:30	<b>V42a</b>	TMT 超大型光赤外望遠鏡計画の進捗 山下卓也 (国立天文台)
16:48	<b>V31a</b>	3色 (g' r' i) 偏光カメラの製作 佐藤修二 (名古屋大学)	10:42	<b>V43a</b>	TMT サイエンス検討会の活動報告 児玉忠恭 (国立天文台)
17:00	<b>V32b</b>	木曾広視野カメラ (KWFC) 開発の進捗 加藤拓也 (東京大学)		<b>V44c</b>	TMT 用中間赤外線装置 MICHl の初期フィージビリティスタディ Preliminary design study of MICHl, a mid-IR instrument for the TMT 岡本美子 (茨城大学)
<b>9月23日(木) 午前・G会場</b>					
09:30	<b>V33a</b>	東北大学惑星プラズマ・大気研究センターの惑星光学観測 : 現状と将来 岡野章一 (東北大学)	10:54	<b>V45a</b>	野辺山 45m 鏡用新観測システムの開発 III 久野成夫 (国立天文台)
09:42	<b>V34a</b>	京大岡山 3.8m 新技術望遠鏡の開発 XIV: 全体の進捗状況 長田哲也 (京都大学)	11:06	<b>V46b</b>	野辺山 45m 電波望遠鏡用新 2 × 2 マルチビーム受信機ビーム伝送系の開発 木村公洋 (大阪府立大学)
09:54	<b>V35b</b>	京大岡山 3.8m 新技術望遠鏡の開発 XV: 主鏡位置制御システム開発の進捗状況 下農淳司 ((株) ナノオプトニクス・エンジニア)	11:06	<b>V47b</b>	45m 電波望遠鏡に搭載する新 2 × 2 マルチビーム受信機 Dewar の開発 片瀬徹也 (大阪府立大学)
09:54	<b>V36b</b>	セグメント型望遠鏡のための共通光路シェアリングナル干渉計 村上尚史 (北海道大学)	11:06	<b>V48b</b>	野辺山 45 m 鏡用 100 GHz 帯 2SB 受信機開発の進捗 III 中島 拓 (国立天文台)
09:54	<b>V37b</b>	デジタル一眼レフカメラによる突発変光天体観測システム AROMA-W の開発 4 高橋一郎 (青山学院大学)	11:18	<b>V49b</b>	1.85m 電波望遠鏡 : 進捗状況と今後の計画 西村 淳 (大阪府立大学)
10:06	<b>V38b</b>	アタカマ 1m 望遠鏡中間赤外線カメラ MAX38 による 30 μm 帯スカイの観測 内山瑞穂 (東京大学)	11:18	<b>V50b</b>	1.85m 電波望遠鏡 : 望遠鏡・観測システムの現状 辻 英俊 (大阪府立大学)
			11:18	<b>V51b</b>	1.85m 電波望遠鏡 : 天文観測に向けた性能評価 阪口 翼 (大阪府立大学)

9月23日(木) 午後・G会場		9月24日(金) 午前・G会場	
13:30	<b>V52a</b> ALMA の建設 (13) 井口 聖 (国立天文台)	09:30	<b>V66a</b> 超伝導共振器を用いたサブミリ波帯検出器アレイの開発 成瀬雅人 (東京大学 / 国立天文台)
13:42	<b>V53a</b> ACA 7m アンテナ性能評価試験 1 : 性能評価活動 齋藤正雄 (国立天文台)	09:42	<b>V67b</b> セプトラム型導波管円偏波分離器を用いた ASTE 搭載サブミリ波 VLBI 観測用受信機の改良 木澤淳基 (大阪府立大学)
13:54	<b>V54a</b> ACA 7m アンテナ性能評価試験 2 : 鏡面精度 齋藤弘雄 (国立天文台)	09:42	<b>V68b</b> ASTE 350 GHz 帯受信機の性能向上 酒井 剛 (東京大学)
14:06	<b>V55a</b> ACA7m アンテナ性能評価試験 3 : 経路長誤差 直井隆浩 (国立天文台)		<b>V69c</b> ミリ波望遠鏡の安価な製作法についての考察 2 春日 隆 (法政大学)
14:18	<b>V56a</b> ALMA Band10 受信機開発進捗状況(VI) 藤井泰範 (国立天文台)	09:42	<b>V70b</b> 統計的手法による微弱放射電力測定システムの開発 (中周波部) 氏原秀樹 (情報通信研究機構)
14:30	<b>V57a</b> ALMA Band10 受信機開発進捗状況 (VII) - 冷却光学系の開発 (III) - 金子慶子 (国立天文台)	09:54	<b>V71b</b> 東アジア VLBI 観測網 (2) : 初期観測網整備と進捗状況 澤田 - 佐藤聡子 (国立天文台)
14:42	<b>V58a</b> ALMA データ解析ソフトウェア CASA の開発 4 中里 剛 (国立天文台)	09:54	<b>V72b</b> 6.7GHz メタノールメーザー、8GHz 帯同時受信ポーライザーの開発 (II) 松本浩平 (大阪府立大学)
14:54	<b>V59a</b> 東アジア地域センターのユーザー支援機能と ALMA の初期運用 奥村幸子 (国立天文台)		<b>V73c</b> 高萩 / 日立 32 m 電波望遠鏡の整備状況 (3) 米倉覚則 (茨城大学)
15:06	<b>V60b</b> プロポーザル準備ツール ALMA Observation Tool (OT) : Early Science に向けて 立原研悟 (国立天文台)		<b>V74c</b> 岐阜大学 11m 電波望遠鏡単一鏡観測システムの構築 高羽 浩 (岐阜大学)
15:06	<b>V61b</b> ALMA データ解析ソフトウェア CASA: Early Science のプロポーザルに向けて 樋口あや (国立天文台)		<b>V75c</b> VSOP-2 のための参照電波源サーベイ II. 8 GHz 帯 e-VLBI サンプルにおける天体の性質 須藤広志 (岐阜大学)
15:06	<b>V62b</b> 東アジア ALMA 地域センター UserPortal/Helpdesk 谷田貝 宇 (国立天文台)		<b>V76c</b> 太陽圏イメージング装置による 327MHz マッピング観測 徳丸宗利 (名古屋大学)
15:18	<b>V63b</b> Observational Test of the ACA Phase Correction Scheme with the SMA 松下聡樹 (台湾中央研究院天文及天文物理研究所)	09:54	<b>V77b</b> 1G-10GHz 帯広帯域受信機システムの開発 中川亜紀治 (鹿児島大学)
15:18	<b>V64b</b> サブミリ波帯シリコンレンズアレイの反射防止構造の設計 新田冬夢 (筑波大学)	10:06	<b>V78a</b> 高速 AD と短時間天体現象解析システム 大師堂経明 (早稲田大学)
15:18	<b>V65b</b> 南極ドームふじ基地の天体観測サイト調査 瀬田益道 (筑波大学)	10:18	<b>V79a</b> 8素子空間FFT干渉計による観測 遊馬邦之 (早稲田大学・鳩ヶ谷高校)

## W. 飛翔体観測機器

10:30	<b>V80a</b> 那須パルサー観測所固定球面鏡の理論的放射パターンの導出と解析 田中 泰 (早稲田大学)	<b>9月22日(水) 午前・H会場</b>	
10:42	<b>V81a</b> 那須 20m 鏡における $T_{\text{sys}}$ 測定精度向上に向けた取り組み 宮田英明 (早稲田大学)	11:00	<b>W01a</b> ダークバリオン探査を目指す小型衛星 DIOS の開発の現状 田原 譲 (名古屋大学)
10:54	<b>V82b</b> 那須 20m $\phi$ 鏡と 30m $\phi$ 鏡を用いた電波トランジェントの観測 今井章人 (早稲田大学)	11:12	<b>W02a</b> ASTRO-H 搭載 硬 X 線望遠鏡 (HXT) 開発の現状 宮澤拓也 (名古屋大学)
10:54	<b>V83b</b> 那須パルサー観測所 20m $\Phi$ 8 素子干渉計における駆動制御システムの開発 赤松秀一 (早稲田大学)	11:24	<b>W03a</b> 結像性能向上を目的としたレプリカ母型の高精度化開発研究 山根伸幸 (名古屋大学)
10:54	<b>V84b</b> 受信機の温度変化による位相の変化 尾臺啓司 (早稲田大学)	11:36	<b>W04b</b> Astro-H 搭載 X 線望遠鏡サーマルシールドの開発 田原 譲 (名古屋大学)
11:06	<b>V85b</b> 早稲田大学那須観測所 20m 鏡 2 素子積算型干渉計観測における副鏡方位角設定の許容誤差の理論的算出 中溝尚道 (早稲田大学)	11:36	<b>W05b</b> ASTRO-H 搭載 X 線望遠鏡フォイルからのアウトガス測定とコンタミネーション対策 清水一真 (宇宙航空研究開発機構 / 東京工業大学)
11:06	<b>V86b</b> 那須パルサー観測所 30m 鏡における Gain 補正システムの構築 伊香賀淳 (早稲田大学)	11:36	<b>W06b</b> DIOS 衛星搭載用4回反射X線望遠鏡 FXT における X 線ミラーの開発 紅林優樹 (名古屋大学)
11:06	<b>V87b</b> 那須パルサー観測所周辺の電波環境 II 青木貴弘 (早稲田大学)	11:48	<b>W07a</b> 硬 X 線領域における反射鏡面物質の光学定数の測定 原 慎二 (名古屋大学)
	<b>V88c</b> FFT プロセッサーを用いた 2 素子干渉計データの評価 比留間涼太 (早稲田大学)	12:00	<b>W08a</b> ASTRO-H 衛星搭載硬 X 線イメージャー (HXI) の開発の現状 (V) 渡辺 伸 (宇宙航空研究開発機構)
<b>9月24日(金) 午後・G会場</b>		12:12	<b>W09a</b> ASTRO-H 衛星硬 X 線・軟ガンマ線検出器アクティブシールドの機構開発 中島健太 (東京大学)
13:30	<b>V89a</b> 最早ブラックホール結像装置：キャラバン-sub 3 三好 真 (国立天文台)	12:24	<b>W10a</b> ASTRO-H 搭載 精密軟 X 線分光装置 SXS の開発の現状 (IV) 大橋隆哉 (首都大学東京)
13:42	<b>V90a</b> 国土地理院つくば 32m 電波望遠鏡の左右両円偏波受信観測システムの開発 荒井 均 (筑波大学)	12:36	<b>W11a</b> ASTRO-H 搭載 精密軟 X 線分光装置 SXS 用ヘリウム排気系の開発の現状 石川久美 (首都大学東京)
13:54	<b>V91a</b> SKA プロジェクトの概況および SKA-JP の活動報告 中西裕之 (鹿児島大学)	12:48	<b>W12a</b> ASTRO-H 搭載 精密軟 X 線分光装置 SXS の波形処理システム PSP の開発の現状 (II) 阿部祐輝 (首都大学東京)
14:06	<b>V92a</b> VLBI のデータ処理における GPU 技術の応用 木村守孝 (情報通信研究機構)		

9月22日(水) 午後・H会場		9月23日(木) 午前・H会場	
15:00	<b>W13a</b> ASTRO-H 搭載軟 X 線撮像検出器 SXI 用 CCD の電荷注入試験 上田周太朗 (大阪大学)	16:36	<b>W25a</b> 400ピクセル TES 型 X 線マイクロカロリメータ用超伝導積層配線の開発 江副祐一郎 (首都大学東京)
15:12	<b>W14b</b> ASTRO-H 搭載 X 線 CCD カメラ (SXI) ブレッドボードモデルの開発 (2) 藤永貴久 (宇宙航空研究開発機構)	16:48	<b>W26a</b> 極低温冷凍機用ガスギャップ式ヒートスイッチの開発 (3) 辺見香理 (首都大学東京)
15:12	<b>W15b</b> 次期 X 線天文衛星 ASTRO-H 搭載 X 線 CCD カメラ (SXI) のデジタルエレクトロニクス開発 小松聖児 (大阪大学)	17:00	<b>W27b</b> X 線マイクロカロリメータ動作のための断熱消磁冷凍機の開発 (4) 谷津貴裕 (金沢大学)
15:12	<b>W16b</b> ASTRO-H 搭載用軟 X 線撮像検出器 (SXI) 信号処理用 ASIC の開発の現状 藤川真里 (大阪大学)	17:00	<b>W28b</b> 新型 X 線干渉計の検討 坂田和也 (立教大学)
15:24	<b>W17b</b> X 線天文衛星 ASTRO-H 搭載 X 線 CCD カメラ (SXI) の可視光遮断対策 河合耕平 (工学院大学)	17:00	<b>W29b</b> X線干渉望遠鏡に向けた光源の開発 武井 大 (立教大学)
15:24	<b>W18b</b> 宇宙 X 線用 CCD の赤外線遮光対策 小川大樹 (工学院大学)		
15:24	<b>W19b</b> ASTRO-H 観測機器用電源系の雑音低減の研究 (2) 松田桂子 (総合研究大学院大学 / 宇宙航空研究開発機構)	09:30	<b>W30a</b> 硬 X 線、軟ガンマ線観測のバックグラウンドとなる中性子の検出 高橋弘充 (広島大学)
15:36	<b>W20a</b> 次期 X 線衛星 ASTRO-H 搭載の軟 $\gamma$ 線検出器コンプトンカメラの熱設計 野田博文 (東京大学)	09:42	<b>W31a</b> 簡単に使用可能な高速 SpaceWire I/F の開発 :SpaceWire-to-GigabitEther 湯浅孝行 (東京大学)
15:48	<b>W21a</b> 符号化マスクと CCD を用いる軟 X 線広視野カメラの開発 (2) 白木隆行 (青山学院大学)	09:54	<b>W32a</b> 硬 X 線撮像観測実験 InFOCUS 搭載用デイトイムスターカメラの開発 山根宏大 (名古屋大学)
16:00	<b>W22a</b> SOI 技術を用いた新型 X 線撮像分光器の開発 III: CDS 回路とトリガ機能を持つ XRPIX1 の DAQ 開発と X 線試験 劉 周強 (京都大学)	10:06	<b>W33a</b> X 線偏光観測衛星 GEMS の現状と偏光計テストユニット試験 玉川 徹 (理化学研究所)
16:12	<b>W23a</b> SOI 技術を用いた新型 X 線撮像分光器の開発 3 : INTPIX の冷却 X 線試験におけるゲインと検出効率の測定 中島真也 (京都大学)	10:18	<b>W34b</b> 衛星搭載用 X 線発生装置の開発の基礎実験 八木橋伸佳 (立教大学)
16:24	<b>W24a</b> TES 型 X 線マイクロカロリメータを用いた電荷交換反応機構の解明 榎 崇利 (首都大学東京)	10:18	<b>W35b</b> 曲げられたシリコン結晶の X 線反射率とその有効性 得能 敦 (中央大学)
		10:18	<b>W36b</b> 国際宇宙ステーション搭載 CALET ガンマ線バーストモニタの開発報告 山岡和貴 (青山学院大学)
		10:30	<b>W37a</b> 超小型衛星 Tsubame 搭載用硬 X 線偏光計の開発 戸泉貴裕 (東京工業大学)

10:42	<b>W38a</b> IKAROS 搭載ガンマ線バースト偏光検出器の機上実証と性能評価 坂下智徳 (金沢大学)		<b>W51c</b> nano-JASMINE : 放射線による CCD 性能の劣化と星像位置の決定 小林行泰 (国立天文台)
10:54	<b>W39a</b> 全天 X 線監視装置 MAXI/GSC の 1 年間の観測 三原建弘 (理化学研究所)	14:18	<b>W52a</b> GAIA データ解析ソフトウェアの Nano-JASMINE への適用 山田良透 (京都大学)
11:06	<b>W40a</b> MAXI/SSC : 運用開始から一年の現状 木村 公 (大阪大学)		<b>W53c</b> JASMINE データで目指す銀河系バルジの形成進化の解明 辻本拓司 (国立天文台)
11:18	<b>W41b</b> MAXI/SSC のデータ公開について 北山博基 (大阪大学)	14:30	<b>W54a</b> スペース重力波アンテナ DECIGO 計画 (17) 神田展行 (大阪市立大学)
11:18	<b>W42b</b> すざく衛星搭載 XIS の OBF の破れの評価 轟 章太郎 (立教大学)	14:42	<b>W55a</b> ASTRO-G(VSOP-2) の技術検討およびプロジェクトの状況 村田泰宏 (宇宙航空研究開発機構)
<b>9 月 23 日 (木) 午後・H 会場</b>			
13:30	<b>W43b</b> 太陽 Ly $\alpha$ 線偏光分光計 CLASP の望遠鏡部開発 上田航平 (国立天文台 / 東京大学)	14:54	<b>W56a</b> ASTRO-G 衛星搭載 8GHz 帯受信機の 6.7GHz 帯までの観測帯域拡張提案 小川英夫 (大阪府立大学)
13:30	<b>W44b</b> 太陽 Ly $\alpha$ 線偏光分光観測ロケット実験 CLASP の cold mirror coating 開発成影典之 (国立天文台)	15:06	<b>W57b</b> ASTRO-G 搭載ミリ波偏波分離器の性能測定 亀谷和久 (宇宙航空研究開発機構)
13:30	<b>W45b</b> SOLAR-C : 高頻度動作が可能な高信頼性回転駆動機構の国内開発 (II) グリース潤滑剤アウトガス評価 今田晋亮 (宇宙航空研究開発機構)	15:06	<b>W58b</b> VSOP-2 による活動銀河核降着円盤とジェット撮像の画質検証 亀野誠二 (鹿児島大学)
13:42	<b>W46a</b> JASMINE (赤外線位置天文観測衛星) 計画シリーズの全般的進捗状況 郷田直輝 (国立天文台)	<b>9 月 24 日 (金) 午前・H 会場</b>	
13:54	<b>W47a</b> 超小型赤外線位置天文衛星 Nano-JASMINE 搭載 CCD の放射線による性能劣化の評価 室岡純平 (東京大学)	09:30	<b>W59a</b> 赤外線天文衛星「あかり」の衛星運用とデータ公開の現状 村上 浩 (宇宙航空研究開発機構)
14:06	<b>W48b</b> 小型 JASMINE 検討状況 矢野太平 (国立天文台)		<b>W60c</b> あかり衛星近・中間赤外カメラのゴーストの評価 有松 亘 (東京大学)
14:06	<b>W49b</b> レーザー干渉計型高精度変位センサーを用いた JASMINE 望遠鏡素材の熱変形測定 III 丹羽佳人 (東京大学)	09:42	<b>W61b</b> 「あかり」搭載 Si:As 検出器に対する宇宙放射線の影響と補正方法の確立 毛利彰男 (名古屋大学)
14:06	<b>W50b</b> Nano-JASMINE の観測性能評価 (II) 初鳥陽一 (国立天文台)	09:42	<b>W62b</b> 「あかり」InSb 検出器の昇温時における動作の理解と地上実験による検証 森 達哉 (名古屋大学)
		09:42	<b>W63b</b> 宇宙赤外線背景放射の観測用ロケット実験 CIBER- 第二回打ち上げへ - 新井俊明 (宇宙航空研究開発機構 / 東京大学)

## X. 銀河形成

09:54	<b>W64a</b> 宇宙赤外線背景放射観測ミッションの展望： ロケット実験 CIBER から背景放射探査機 EXZIT へ 松浦周二 (宇宙航空研究開発機構)	<b>9月22日(水) 午前・C会場</b>	
10:06	<b>W65a</b> 次世代赤外線天文衛星 SPICA の現状 (II) 中川貴雄 (宇宙航空研究開発機構)	11:00	<b>X01a</b> 赤方偏移 8 の銀河による宇宙再電離 谷口義明 (愛媛大学)
10:18	<b>W66a</b> SAFARI: a far-IR imaging spectrometer for SPICA 土井靖生 (東京大学)	11:12	<b>X02a</b> Stellar Populations of Lyman Alpha Emitters at $z \sim 6-7$ 小野宜昭 (東京大学)
10:30	<b>W67a</b> 次世代赤外線天文衛星 SPICA 搭載中間赤外線カメラの概念設計 IV 和田武彦 (宇宙航空研究開発機構)	11:24	<b>X03a</b> Lyman Alpha emitter における銀河内の clumpiness factor の影響 清水一紘 (東京大学 IPMU)
10:42	<b>W68a</b> 次世代赤外線天文衛星 SPICA 搭載中間赤外中分散 Echelle 分光器の開発 左近 樹 (東京大学)	11:36	<b>X04a</b> ダストのサイズ分布進化を考慮した初代銀河形成モデルと宇宙再電離過程 山澤大輔 (北海道大学)
10:54	<b>W69a</b> 次世代赤外線天文衛星 SPICA 搭載中間赤外高分散 Echelle 分光器の開発 猿楽祐樹 (宇宙航空研究開発機構)	11:48	<b>X05a</b> $z \sim 6$ QSO のダスト量進化モデル：星間雲内ダスト成長の重要性 井上昭雄 (大阪産業大学)
11:06	<b>W70a</b> SPICA Coronagraph Instrument (SCI) 塩谷圭吾 (宇宙航空研究開発機構)	12:00	<b>X06a</b> 非常に強い輻射場の下での始原ガス雲の進化：宇宙線電離の効果 稲吉恒平 (京都大学)
11:18	<b>W71b</b> マルチカラー・ブロードバンド光源を用いたバイナリ瞳マスクコロナグラフの開発 樫香奈恵 (総合研究大学院大学 / ISAS/JAXA)	12:12	<b>X07a</b> 重カレンズ QSO 吸収線系で探る高赤方偏移におけるガス雲の構造 濱野哲史 (東京大学)
11:18	<b>W72b</b> SPICA コロナグラフ観測装置用補償光学系及び Tip-tilt 鏡システムの開発 小谷隆行 (宇宙航空研究開発機構)	12:24	<b>X08a</b> AzTEC/ASTE による電波銀河 4C 23.56 周囲の星形成銀河サーベイ 鈴木賢太 (東京大学)
11:18	<b>W73b</b> SPICA 衛星搭載へ向けた遠赤外 Ge:Ga モノリシック検出器の開発の現状 白旗麻衣 (宇宙航空研究開発機構)	12:36	<b>X09b</b> SSA22 領域における $z=6.5$ ライマン $\alpha$ 輝線銀河探査 井上昭雄 (大阪産業大学)
11:30	<b>W74a</b> ウェファボンディングによる遠赤外線 Ge:Ga BIB 型検出器の開発 (3) 澤山慶博 (東京大学)	12:36	<b>X10b</b> 「あかり」北黄極 (NEP) サーベイ赤外線点源カタログの概要 高木俊暢 (宇宙航空研究開発機構)
		12:36	<b>X11b</b> 超大質量ブラックホール質量-バルジ質量関係の進化と銀河形成過程 榎 基宏 (東京経済大学)
		12:48	<b>X12b</b> 銀河団潮汐場が早期型銀河の進化に与える影響 大木 平 (北海道大学)
		12:48	<b>X13b</b> 金属欠乏星と黎明期銀河の化学進化 小宮 悠 (国立天文台)
			<b>X14c</b> 遠方銀河の金属量と化学進化 山田善彦 (国立天文台)

9月22日(水) 午後・C会場		9月23日(木) 午前・C会場	
15:00	<b>X15a</b> GOODS-N 領域における $z=2.2$ の $H\alpha$ 輝線銀河の分光追観測 但木謙一 (東京大学)	09:30	<b>X25a</b> 銀河系ハロー初期進化における星形成史と初期質量関数の変遷 藤本正行 (北海道大学)
15:12	<b>X16a</b> Structure of sBzKs in GOODS-N Suraphong Yuma (京都大学)	09:42	<b>X26a</b> 近傍ハローの星の軌道離心率分布で探る銀河系形成史 服部公平 (東京大学)
15:24	<b>X17a</b> Successful Detections of [OII] and $H\alpha$ Emission Lines from Typical LAEs 中島王彦 (東京大学)	09:54	<b>X27a</b> ハロー星の性質と起源 岡本 崇 (筑波大学)
15:36	<b>X18a</b> XCS2215 銀河団における [OII] 輝線銀河の広域探査と近赤外線分光観測 林 将央 (国立天文台)	10:06	<b>X28a</b> 断熱的重力場変動に対するダークマターハローの力学応答 扇谷 豪 (筑波大学)
15:48	<b>X19a</b> MOIRCS Deep Survey: $z=1-3$ における銀河の星質量一星形成率分布の進化 鍛冶澤賢 (愛媛大学)	10:18	<b>X29a</b> 強いショックを SPH で扱うための独立時間刻み法の改良 斎藤貴之 (国立天文台)
16:00	<b>X20a</b> 大質量銀河の空間分布測定から示唆される、 $z=1$ 以来の巨大暗黒物質ハローの性質と進化 正木彰伍 (名古屋大学)		
16:12	<b>X21a</b> Passive disk galaxies in COSMOS 塩谷泰広 (愛媛大学)		
16:24	<b>X22a</b> すばる FMOS ダークエネルギー探査 (FastSound) 計画の実現に向けて 住吉昌直 (京都大学)		
16:36	<b>X23a</b> CL0939+4708 銀河団 ( $z=0.41$ ) の広視野 $H\alpha$ 輝線銀河サーベイ 小山佑世 (東京大学)		
16:48	<b>X24a</b> かみのけ座銀河団の中の広がった $H\alpha$ 輝線天体 八木雅文 (国立天文台)		



## Y. 天文教育・その他

9月22日(水) 午前・G会場	
11:00	<b>Y01a</b> 筑波大学「理数学生応援プロジェクト」における最先端研究体験企画 川勝 望 (筑波大学)
11:12	<b>Y02a</b> ひのでデータを活用した学校教育現場での授業実践とその評価 矢治健太郎 (立教大学)
11:24	<b>Y03a</b> 地域の真正資源を活用した「新科学教育ネットワーク構想」に関する考察 縣 秀彦 (国立天文台)
11:36	<b>Y04a</b> 星空案内人 <sup>(R)</sup> 資格認定制度の現状と科学文化形成について 柴田晋平 (山形大学)
11:48	<b>Y05a</b> 研究者が制作したプラネタリウム番組の一般視聴者の意識調査に基づく評価～文理融合的サイエンス・コミュニケーションにおける取り組み～ 松岡葉月 (国立歴史民俗博物館)
12:00	<b>Y06b</b> インターネット望遠鏡を利用した生涯教育の試み 上田晴彦 (秋田大学)
12:00	<b>Y07b</b> 「トライやるウィーク」と兵庫県立西はりま天文台公園の取り組み 佐藤友美 (兵庫県立西はりま天文台公園)
12:00	<b>Y08b</b> 小惑星探査機はやぶさの地球帰還時のインターネット中継とその反響 吉住千亜紀 (和歌山大学)
	<b>Y09c</b> 世界天文年 2009 における日本国内の活動報告 小野智子 (国立天文台)
	<b>Y10c</b> 動き始めた計算基礎科学連携拠点 吉戸智明 (筑波大学)
	<b>Y11c</b> 小学生向け体験型天文教室「少年宇宙教室」の報告2:「宇宙を調べる」 嶋田理博 (奈良産業大学)
	<b>Y12c</b> 天塾 6 年間全 59 回の軌跡 浅見奈緒子 (日本教育大学院大学)
	<b>Y13c</b> 導出過程の実体験を伴う連星系解析 中村泰久 (福島大学)
	<b>Y14c</b> 甲府盆地における市街光と夜空の明るさの連続同時観測 野村詩穂 (星空公団)
	<b>Y15c</b> 星食データベース 竹下幸一 (東京農業大学)
	<b>Y16c</b> 月隕石の軌道 竹下幸一 (東京農業大学)

2010年8月20日発行

年会実行委員会

委員長	本 間 希 樹	(国立天文台)
委員	今 西 昌 俊	(国立天文台)
	岡 朋 治	(慶應義塾大学)
	鹿 野 良 平	(国立天文台)
	幸 村 孝 由	(工学院大学)
	小久保 英一郎	(国立天文台)
	左 近 樹	(東京大学)
	鈴 木 知 治	(東京大学)
	宮 田 隆 志	(東京大学)
	奥 村 幸 子	(国立天文台) 保育室担当

年会開催地理事

藤 本 龍 一 (金沢大学)